

仙台

●青葉区

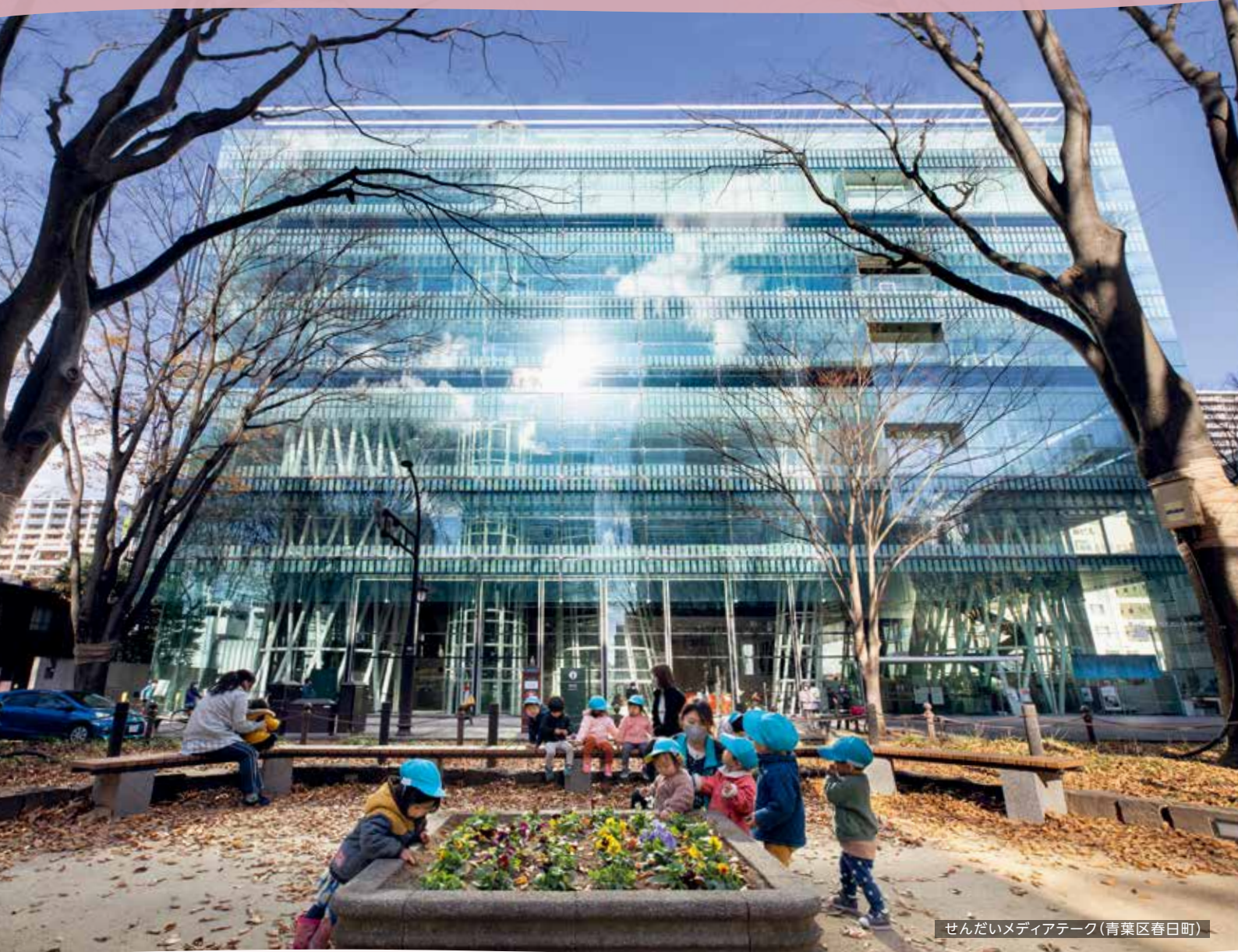
市政だより

1
月

「せんだいメディアテーク 開館20周年」

ギャラリー・図書館など、多様な機能を融合した複合文化施設として、平成13年1月に開館したせんだいメディアテーク。文化と人をつなぐ「交差点」として、これからも歩み続けていきます。

令和3年
(2021年)



せんだいメディアテーク(青葉区春日町)

特集1 新春市長対談—出会う、つながる、つくる	2
市政トピックス—農薬や肥料を使わず育てた米を初収穫	6
特集2 仙台まちづくり若者ラボ	8
新総合計画通信—審議会委員に聞く	9
1月のお知らせ	10
青葉区のお知らせ	28
休日当番医	31
冬場の新型コロナウイルス感染対策	32

■市役所・区役所などの電話番号(市外局番 022)

仙台市総合コールセンター ☎398・4894

仙台市役所 ☎261・1111(代)	太白区役所 ☎247・1111(代)
青葉区役所 ☎225・7211(代)	泉区役所 ☎372・3111(代)
宮城野区役所 ☎291・2111(代)	宮城総合支所 ☎392・2111(代)
若林区役所 ☎282・1111(代)	秋保総合支所 ☎399・2111(代)

仙台市ホームページ

<https://www.city.sendai.jp/>

●仙台市ホームページでは、記事の読み上げや文字の拡大などの閲覧補助機能が利用できます

仙台市広報課 Facebook

<https://www.facebook.com/sendai/pr/>

出会う、つながる、つくる

特集①

せんだいメディアテーク館長・鷺田清一氏をゲストにお迎えし、メディアテークの役割や仙台のまちづくりなどについて、郡市長と語り合っていました。

2つの大震災

市長 あけましておめでとうございます。開館20周年の節目を迎えたいです。せんだいメディアテークですが、開館当時、定禅寺通のケヤキ並木を映し出すガラス張りの建物の誕生に周囲の景色が一変した、そんな衝撃を受けました。広々とした空間やむき出しのチューブという内部の構造も特徴的です。

館長 震災から約50日後の平成23年5月4日に、市民図書館とメディアテークの再開に合わせたイベ

ントで講演するために初めて来館しましたが、入ってまず壁も垂直の柱もないことにびっくり。1階の会場も仕切りがないので、座っている方や立ち見の方、周囲を歩き来ている方がいて、外を歩き交う人も見える。室内なのに公園にいるような感覚がありました。館内も案内していただいたのですが、再開した図書館に貸し出しの行列ができていたのには驚きました。被災一色の生活の中で、暮らしや文化など自分を支えてきた大切なものに本を通じて触れたいと

いう思いなのか、あるいは一人つきりになれる時間が必要だったのか。どちらにせよ、本を読むことが必要とされていたのはびっくりしましたし、うれしかったですね。
市長 音楽も消え、笑いも消えた重苦しい空気の中で、日常を取り戻していくことが次のことを考える大きな力になったのかもしれない。間もなく震災から10年を迎えます。館長は当時どのような思いで仙台・東北をご覧になられていましたか。

館長 その時は、大阪大学の総長を務めていました。卒業式の2週間前でした。津波の映像を見て、パニックになった関西出身の学生もいたと聞きます。彼らが阪神・淡路大震災を経験したのは幼少期です。よく覚えていないはず

—せんだいメディアテーク開館20周年



▲せんだいメディアテークのスタッフの皆さんと

災の体験や、復興の過程で壁にぶつかったことなどをお話ししました。被災直後は、皆さん同じ立場で互いに助け合う一体感みたいなものがあります。しかし、次第に被災の程度や置かれた状況により、いろいろな違いが目につくようになって、人々の分断が起こってくる、それぞれの受け止め方の違いが復興の日々の中で広がってくる、さらに復興公営住宅に移るときに地域がばらばらになって、特に高齢者の方はつらい思いをされたことも経験として伝えました。

市長 仙台では、その経験に学び、地域ごとに移転を進めるなど、コミュニティの維持を大切にしました。これも館長はじめ、阪神・淡路大震災を経験された皆さんのお話が生きたのだと思います。

交差点から始まる出会い

館長 阪神・淡路大震災を機に、市民ボランティアが広がったり、被災者の心のケアが注目されたりするなど、新しい文化が立ち上がりました。東日本大震災からも日本全体に広がる新しい文化が生まれてくる。そのときにメディアテークは大事な場所になるだろうと思っているんです。

市長 確かに復旧・復興に向けてのさまざまなアイデアが出てくる現場になりました。

館長 震災後に、市民の目線で震災について記録する「3がつ11にちをわすれないためにセンター」や被災経験を共有し語り合う「考えるテール」などの事業を始めました。震災で全てを失い、本当

に大事なことは何かということを取り返らざるを得なくなった。地域でつないできた生業や暮らしの文化など、私たちの日常生活を本當の意味で支えてきたものに向き合うことになったと思うんですね。私たちのこれからの生活を支える一番のベースになるものが何なのか、語り合い、考える中で、地域の民話を通してかつての暮らしを語り継いだり、若い世代が農業に挑戦したりする活動がこの現場からじわーっと広がっていったことは大事なことだと思います。



市長 子どもから大人までみんな一緒になって議論したり、行政の手の届かないところを市民の皆さんが率先して取り組んでいた姿に、私自身も感銘を受けました。大切な人や物をなくしながら

なのに、身体の中に衝撃みたいなものが染み込んでいた。やっぱり災害って、頭で記憶しているだけではなく、身体の中にその記憶が沈殿して残っているのだと感じました。当時は関西でもできることをと思い、被災地に物資が回るように買い物も控えていました。阪神・淡路大震災の体験があったからなのか、誰の指示でもなく、皆が心掛けていたと思います。

市長 当時、メディアテークで講演されたときには、どのような思いでお話しされたのでしょうか。

館長 ライフラインも完全に復旧していない、全員が被災者と言えるような状況で震災について語るというのは、生涯で一番緊張した講演でした。何を話すのか、どんな言葉が出てくるのかという、悪い意味ではなく皆さんの食い入るような視線を感じました。

市長 まだ閉まっている施設も多い中、このメディアテークがオープンするということで、皆さんいろいろな思いを抱えながら駆け付けたのだらうと思います。

館長 普段の講演でしたら、皆さんの気持ちを砕いて、緩めるような柔らかい話からするのですが、当日はそんなことをする心の余裕はなかったです。でもせっかくなら西から来たので、阪神・淡路大震

も、立ち上がり、共に進もうとする人間の強さと優しさを目の当たりにし、まちをつくるのはやはり人だと実感します。

館長 メディアテークって、博物館や美術館ではないので、何をすればいいのか分りにくい。でも、生涯教育の中に位置づけられたのはいいなと思っていて、文化のジャンルを問わず、市民に活動の場を提供し、一緒に活動の進め方を考えていく施設なんです。例えば「つがくカフェ」では、中学生とお年寄りが初対面でき

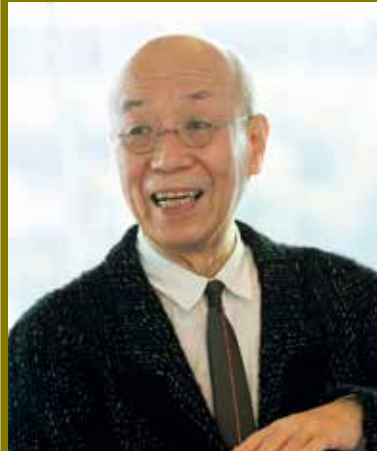
なり被災や家族をテーマに話し合います。世代や性別にとらわれな



◀「せんだいメディアテーク。設計は建築家・伊東豊雄氏。建築専門誌「日経アーキテクチャ」が発表した「平成30年間を代表する建築ランキング」において、総合第1位に選ばれた

せんだいメディアテーク館長
 わしだ きよかず
鷲田 清一氏

1949年（昭和24年）京都市生まれ。哲学者。専門は臨床哲学、倫理学。
 大阪大学総長、京都市立芸術大学理事長・学長を歴任。2013年（平成25年）4月より現職



市長 交差点ですか。
館長 普段、出会うことのない人たちがメディアテークでふっと出会って話し合える、そんな交差点あるいは広場という感じです。震災の時も全国からボランティアに立ち寄ってくれました。今まで無関係だったアーティスト同士がメディアテークという交差点で出会い、ここを拠点に自らネットワークをつくって、被災地に向かいまわりました。アーティストだけでなく、市民の方もみんな得意技を持っていて、いろいろなスキルがある。そんな方たちが、ぶらりと立ち寄ってくたさって、たまたま出会った人と「じゃあ、またメディアテークで何か相談しようか」というふうになることでネットワークが厚くなっていきます。

市長 皆さんの交流が市民力の醸成につながり、難局を乗り越える大きな推進力になったと思います。単に人が行き交うだけでなく、互いに手を携えながら、高いところ

を目指して登っていく、そういう場でもあるのですね。

アートの果たす役割

館長 明治以降の近代化の中で、共助の力がだんだん失われてきたと思うんですね。以前は医療や介護、防犯などは地域で担っていたが、今は行政がプロの仕事として行うので、我々はサービスの受け手になっていく。でも、病気の時に応急処置ができるといった能力をある程度持っていないといざというときに大変なことになるといえる。自分たちのことは自分たちでできる力と、互いに助け合う仕組みを用意しておくことが大切です。

市長 震災後、市民の防災に対する意識の高まりから教訓を継承する取り組みが広がり、市民力を高めることにつながっています。
館長 それはまちの文化としてすぐく大事ですね。メディアテークはアートを通じていうところ

ろが特徴で、防災や環境などの地域課題にアートの手法でお手伝いしたり、支えたりします。アートといっても絵の具や筆を使うものではなくて、プリコラーージュというんですけれども、身の回りのものを使って新しいものを作っていく。アーティストは、有り合わせのものや、各自の得意技を組み合わせて、これまでにないものを生み出していくのが上手なんですね。復興にもそういう面があって、新しい建物を造るだけでなく、みんなのノウハウや得意なものを持ち寄ってつくっていくところがある。特別なものがなくても何かをつくりだすことができるアーティストの技は、生きるための技でもあって、その知恵がメディアテークで交換されるのはすごく良いことだと思います。

市長 東部沿岸地域での「アート・ノード・プロジェクト」も進んでいます。アーティストと住民の皆さんと一緒に作品を創り上げるといって、心の復興の意味も持つ



▲アート・ノード・プロジェクト（仙台インプログレス）。津波で被害を受けた貞山運河の再生を目指し、アーティストと住民が交流を図りながら、渡し舟や木道を制作するなど、沿岸部の状況に応じて進行するプロジェクト

型コロナウイルスの問題もあり、交差点を通過したくても難しい状況でもあります。
館長 メディアテークは名前から最先端のメディアを体験できる場所のように思われがちですが、実際は手仕事のような素手で行うものや対面の活動が主流です。ペパ



▲ワケあり雑がみ部

人の「森」を育てる

市長 現在、本市ではまちづくりの指針となる新しい総合計画の策定を進めており、まちづくりの理念として「挑戦を続ける、新たな杜の都へ The Green Forest City SENDAI」を掲げました。
館長 Greenに最上級の「estate」を付けているんですね。「自然」「心地よさ」「成長」「進め」という4つの意味を込めています。
館長 多義性のある良い言葉を選ばれたし、最上級がすてきたなと思いますね。私が生まれ育った京都ではお寺などに大木が多く残り、

古いまちならではの安心感を与えてくれます。私たちの時間感覚というのは、せいぜい両親、さかのぼっても祖父父母の代くらいまでですが、大木は何百年。遙かに流れる大木の時間軸の中に自分を据え置くと、もの見方が変わります。巨視的な、長い時間感覚の中でなすべきことを考える、そういうことが感覚的に伝わってくるわけですね。仙台は戦災で古いものが壊されてしまったので、大木に代わるようなものを身近なところで見つけたり根付かせることで、安らぎを感じられるまちにしていく、あるいはひ孫の世代まで見通して、なすべきことを考える時間感覚を持てるようにすることが大事だと思います。例えば大学では、現代の問題を考えるのに古代ギリシャの民主制の在り方を考えるなど、とんでもない時間スケールでものを考えます。アーティストも、こんなやうな感覚でものを考えるのか、こんなやり方もあるんだなど、僕らが想像しなかったことを教えて

プロジェクトのように感じます。
館長 海と共に生きる暮らしをどのように回復させていくのかといった大事な地域の課題に対して、フランスを拠点に活躍する世界的なアーティストや京都の学生などが、一緒になって取り組んでいることが面白い。これもこのプロジェクトがなかったら絶対出会わな人たちのネットワークなんです。一番ローカルなものと一番インターナショナルなものが直結しているプロジェクトだと思っています。
市長 まさに交差点としてのメディアテークの役割ですね。今は新

くれます。学術や芸術は大木に代わって巨視的な別の視点を与えてくれる大事なものだと思うので、これらを含めた森をつくっていただきたいと思っています。そして、その森の大事な交差点がメディアテーク。
市長 素晴らしいですね。未来に向けてバトンをつないで大きい森をつくっていきけるよう進めていきたいと思っています。最後に市民の皆さんにメッセージをいただければと思います。
館長 メディアテークは、市民の皆さんが自分のためになる場所と思えるところになれたらと願っています。何かと出会える、学べる。そして、一人一人が自分を開く、知らない自分に出会える場所になればいいと思います。仙台はボランティアの先進都市として、市民活動が盛んだったり、街中でイベントが多く開催されたり、市民の顔が見えるのが魅力です。その文化をぜひ大事にして「人の森」を育ててほしいですね。





▲仲良く遊ぶ双子のアケビ(左)とグミ(右)

八木山動物公園フジサキの杜で、昨年6月に誕生したレッサーパンダの双子の愛称が決定し、11月22日に命名式が行われました。双子の母親などの名前と同様に、果実のなる樹木の名前を付ける条件で愛称を募集し、2千通を超える応募がありました。1匹は才能という花言葉にちなみ、得意なことをたくさん見つけてほしいなどの理由から「アケビ」、もう1匹には丸くかわいい実のイメージがレッサーパンダの愛らしさと通じるなどの理由から「グミ」が選ばれました。命名式では、同じ名前を提案した方の中から抽選で招待された命名者が出席し、来園者が見守る中、愛称が発表されました。元氣いっぱい過ごしている「アケビ」と「グミ」に会いに来てください。

市政トピックス

レッサーパンダの双子の愛称は「アケビ」と「グミ」に決定



▲新川町内会の方々と地域の子どもたちが一緒に収穫を行いました

市政トピックス

ICT先端技術を活用—農薬や肥料を使わず育てた米を初収穫

宮城地区西部の中山間地域では、少子高齢化や人口減少が加速的に進み、農業の担い手不足による休耕地の増加などが課題となっています。市では、こうした状況を踏まえ、ICT等の先端技術を活用した地域課題の解決に向けた取り組みを進めています。古くからの農村地帯ながら、近年休耕地が増えている新川地区では、休耕地の活用と農作業の効率化を目的に、本年度より民間企業と連携して、新川地区の町内有志の協力のもと「早期湛水深水管理水稻栽培」の実証栽培を始めました。これは、水田の水を通常よりも深くすることで、農薬を使わずに雑草の繁殖を抑え、水田の養

市政トピックス

町内会がまちの魅力を発信—「太白区二十三景」

太白区では、各地域の名所を写真で紹介する「太白区二十三景」を11月7日には、初めての収穫祭が開催され、地元住民や地域の子どもたちが稲刈りを行い、収穫した新米の試食をしました。住民の方々は、豊かな稲の実りに対する喜びや新しい農法への手応えなどを語りながら、収穫を祝いました。今後は、水位管理のための水門の自動化など、さらなる省力化を進め、先端技術を活用した地域課題の解決を進めていきます。

市政トピックス

組織改正を行いました(1月1日付) 新たな窓口

市では、1月1日付で組織改正を行いました。各区役所・宮城総合支所保険年金課医療助成係で行っていた、子ども・母子父子家庭医療費助成、児童手当および心身障害者医療費助成の受付窓口を左記の通り変更しました。

宮城総合支所	各区役所
心身障害者医療費助成	子ども・母子父子家庭医療費助成、児童手当
心身障害者医療費	心身障害者医療費
障害者高年齢課	障害者高年齢課
障害者支援係	障害者支援係
障害者高年齢課	障害者高年齢課
障害者支援係	障害者支援係
障害者高年齢課	障害者高年齢課
障害者支援係	障害者支援係

これに伴い、各区役所・宮城総合支所保険年金課の医療助成係を廃止し、左記の通り保険年金課の係を再編しました。

宮城総合支所	各区役所	新	旧
保険年金係	保険給付係 保険料係	国民健康保険係 国民健康保険係	国民健康保険係 国民健康保険係
国民年金係	国民健康保険係	国民健康保険係	国民健康保険係

●各組織の業務内容は市ホームページで閲覧いただけます

市政トピックス



▲11月に市役所で開催されたポスター展では、会場を訪れた方々が熱心にポスターに見入っていました

と題した、23枚のポスターを作成しました。これは、新型コロナウイルス感染症の影響により町内会をはじめとする地域団体の活動を十分に行うことができない状況でも、各地域の魅力発信し、盛り上げようと企画したもの。区内23の連合町内会ごとに、桜の名所や神社など、地元ならではのおすすめスポットを紹介しています。全地域のポスターを展示するポスター展は、太白区役所では3月26日まで、1月18日から29日まで青葉通地下道ギャラリーで開催するほか、市ホームページからもご覧いただけます。

市政トピックス

迅速・確実に傷病者を搬送するために

11月13日、七北田川岩切緑地野球場で、ドクターヘリによる救急訓練が県と合同で行われました。ドクターヘリは、医療機器などが



▲さまざまな事態を想定し、救急車とドクターヘリとの傷病者の引き継ぎ訓練を実施しました

整備された救急医療用のヘリコプターで、医師などの医療スタッフが搭乗するもの。ヘリコプターで搬送することにより時間が短縮し、さらに、医師が現場で早期に治療を開始することができるといいます。訓練は、ドクターヘリによる傷病者搬送時の消防隊や救急隊、医療スタッフとの連携確認などを目的に、宮城野消防署管内で重症者が発生し、ドクターヘリを要請したとの想定で実施。七北田川岩切緑地をランデブーポイント(場外離着陸場)とし、消防隊はヘリコプター着陸時に砂が飛ばないように放水するなどグラウンドの安全管理を、救急隊と医療スタッフは、救急車内での傷病者への応急処置と傷病者を引き継ぐための情報伝達などの手順を確認しました。今後は訓練を重ね、関係機関との連携を強化しながら安全かつ迅速な救急搬送を実施していきます。

3.11 震災文庫を読む 38



NPO法人20世紀アーカイブ仙台/編集 NPO法人20世紀アーカイブ仙台

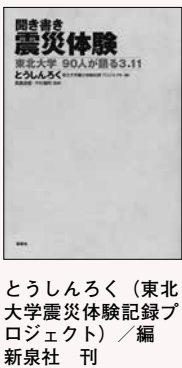
「3・11キラクのキラク、そしてイマ。」

東日本大震災を語り継ぐための市民図書館に設けた「3・11震災文庫」。所蔵する約1万冊から、よりの本を、紹介します。

記録を残す、記憶に遺す

東北大学附属図書館 事務部長 小陳 左和子

「聞き書き震災体験 東北大学90人が語る3・11」



聞き書き震災体験 東北大学90人が語る3・11と市民図書館(東北大学) 編集 とうろく(東北大学) 新泉社

昨日まで当たり前であった街並みが一瞬にして変わり、普通にやっていたことができなくなる。地震や豪雨、感染症拡大を体験した私たちは、日常を記録に残し記憶をつないでいくことの大事さを思い知らされました。震災の1年後、地震直後に市民が撮影した写真1500枚を集めた記録集が刊行されました。本書はさらにその1年後の続編で、前作の中の400枚と、全く同じ場所や数カ月後に撮られた写真とが並んでいます。日常に戻っているのかのような場所もあれば、瓦礫が撤去されたばかりのように見える場所もあります。しかしいずれも、人々の手により前に進むうとしてきた証しだと感じさせられます。写真集とは対照的に、ひたす

紹介した本は、市民図書館で見ただけです。問市民図書館 ☎261・1585



市内の企業の方へのインタビュー



ワークショップでのチーム間の意見交換

若者の視点でまちづくりに参加！ —仙台まちづくり若者ラボ

11月18日には、3回目のワークショップを開催。この日は、これまでチームごとに行ってきた取材やインタビューなどを基に、進捗状況の報告や意見交換を行いました。「楽しむ」チームは、若者の視点から見た仙台の観光地の魅力を探るために秋保・作並地区や水の森公園などを巡り、それぞれの特徴や課題について取材したことを、「学ぶ」チームは、さまざまな学びの場について調べるため、

市では、「学都・仙台」の強みを生かし、若者の感性やアイデアを積極的に取り入れる環境づくりを進めています。若者の柔軟な発想を生かしてまちの活力につなげるため、「仙台まちづくり若者ラボ」を9月から開始しました。この事業は、若者が「まちの特派員」となり、ワークショップや取材などを行いながら、若い世代ならではの視点でまちづくりについて考える実践的なプログラム。10代から30代の学生や社会人29人が6つのチームに分かれ、仙台で「楽しむ」「学ぶ」などの切り口で「自分ごと」として関わることのできるテーマを設定し、取材活動を行っています。10月までに2回のワークショップとチームごとの活動を実施し、テーマへの考察を深めてきました。

この特集に関するお問い合わせは
市民協働推進課 ☎214・80002、
FAX 211・5986

**「仙台まちづくり若者ラボ」
最終報告会**

- 日時＝1月14日(木)19:00～21:15 ●会場＝市民活動サポートセンター
- 内容＝各チームの活動をまとめた、まちづくりについてのプレゼンテーション ●定員＝25人〔抽選〕 ●後日動画配信を行います

☑市ホームページの電子申請または電話で1月12日までに仙台まちづくり若者ラボ事務局（㈱JTB仙台支店内）☎263-6726

1月には最終報告会を行い、これまでの活動を通して得られた発想やアイデアを発表するとともに、事業終了後も、継続的にまちづくりについて考え、自らの行動につなげることを目指します。

民家のガレージに本を並べて近所の子どもたちに貸し出したり、フリースペースを提供したりしている方にインタビューを行ったことなどを報告しました。参加者たちは他のチームの活動内容に興味深く耳を傾け、また自分たちが発表した内容に対するアドバイスを受けて、今後の活動の方向性を確認していました。

誰でも気軽に参加できる コミュニティーを



おのの あいりさん

北海道出身で、ずっと北海道で暮らしてきましたが、転勤を機に3年前に仙台に引っ越してきました。インタビューなどを通して、仙台は暮らしやすいということや、人の良さを感じています。今回の活動に参加してみて、さまざまな人の話を聞き、新しい視点を得たり刺激を受けたりすることが多くありました。このような活動に興味があってもなかなか参加する方法が分からないという同世代の人もいるので、気軽に情報交換ができる、ハードルの低いコミュニティーをつくれたらいいと思います。

この活動を通して感じた仙台の良さを 伝えていきたい



りょうが くまがやさん

仙台のことが好きで、仙台のまちに今どんな課題があるのか、また出身地である気仙沼市と、現在大学生を送っている仙台市をつなぐ何かができればと思い参加しました。仙台の中小企業の方へのインタビューでは、東日本大震災を機に、より地域に寄り添う意識を持つようになったという話を聞き、地域に貢献したいという思いを新たにしました。来年から社会人になるので、今回の経験を生かして、自分が育ったまちの良さを大事にし、その良さを伝えていけるようになりたいと思います。

市では、現在新たなまちづくりの指針となる新総合計画の策定を進めています。計画を審議する総合計画審議会の委員の皆さんに、これからのまちづくりに期待することなどを伺います。



地域社会デザイン・ラボ
代表
遠藤 智栄 さん

プロフィール

まちづくりや人材育成、行政の施策への市民参画などを支援。地域住民や企業と共に課題や未来像を見つめながら、問題解決や組織強化をサポートしている

Q 総合計画の策定を通して期待することは？

A 人間は、問い掛けられると考えます。この観点から言えば、仙台市の総合計画をつくることは、市民の皆さんに問いを投げ掛ける貴重な機会です。仙台の未来をどうしたいか、住んでいる地域がどうすれば暮らしやすくなるか、仙台の未来を自分ごととして考えていただくチャンスだと捉えています。

これまでも新総合計画の基本計画中間案に対するパブリックコメントや市民参画イベントなどで、市民の皆さんからたくさんのご意見をいただいています。身の回りで起きたことから切実に考えてくださった方、ご自身の研究や活動を基にコメントをくださった方なども

いらっしやいました。こうしてみんなで考えたり話したりすることが、地域の問題解決や担い手の増加につながることを期待しています。

Q まちづくりや人材育成で重視すべきことは？

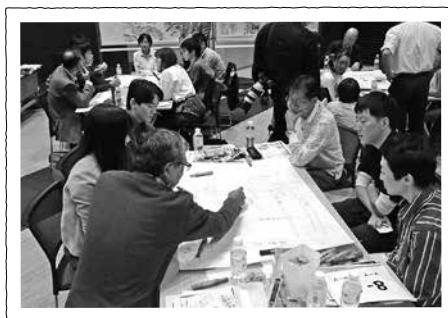
A その地区やまちが持続可能かどうかは、そこに住み続けたいと思えるかどうかに関わってきます。だからこそ若い人たちが、自分の住んでいる地域について考えることが大切です。私を含む中高年の方であれば、自分が30年後や50年後に生きていたら、どんな仙台であってほしいか。未来の人たちにつないでいきたいもの、残すことができないものはなんだろう。こうした思考で未来を想像すると、今やるべきことが見えてきます。短期の目標から中長期までを見据え、未来世代の関心の芽が出やすいように土を耕しておくことも、まちづくりや担い手育成には必要だと感じます。

また子どもたちや若い世代の背中を押すためには、大人がやりすぎないことが重要です。大人が目指す方向に誘導したり、黙って見守れなかったりと、大人の行動がネックになるケースも見受けられます。先生や親御さん

仙台市の公園

「杜の都」仙台は、定禅寺通や青葉通の美しいケヤキ並木や青葉山などの丘陵地、公園の樹木など豊かな緑に恵まれています。本市の緑被率（緑で覆われた土地の割合）は78.4%と、市域の大部分が緑で覆われており、政令指定都市の中では、浜松市、広島市に次いで3番目の高水準となっています。また、市内には1,805の都市公園があり、1人当たりの面積は神戸市、岡山市に次いで3番目と大きく、我々の身近に緑あふれる公園があるといえます。

公園は私たちに安らぎや潤いをもたらすとともに、子育てや健康づくり、交流の場となるなど、さまざまな機能を持っています。今後も地域の拠点となる公園づくり、地域ニーズに応じた特色ある公園づくりを進めていきます。



総合計画などを通して、自分たちの地域の未来を考えていくことは大切です

たちと連携しながら見守り、伴走していく。若い人たちがまちをフィールドに何かを考える機会をつくり、任せたり、一緒に汗をかいたりする。失敗することも含めて、経験や学びにしていくことが大事だと思います。

Q これからの仙台に期待することは？

A 市民の皆さんには今後、おむね3年間の具体的な目標と施策を定める「実施計画」の策定にも、関心を持っていただきたいです。実施計画は基本計画よりも具体的な取り組みを示すものなので、まずは自分の気になる分野から注目してみてください。きっと市民一人一人の個性やライフスタイルに合った施策があるはずです。そこから自分の興味や才能を生かせるまちづくり活動につながれば、大きなエネルギーが生まれるでしょう。そんなアクションを起こす人や組織が、ますます増えることを願っています。



お知らせ
information

□お知らせの見方
申申し込み 問問い合わせ 申・問申し込み・問い合わせ
〔先着〕先着順〔抽選〕申し込み多数のときは抽選

□電話番号案内
(市外局番022)
仙台市役所 ☎261-1111(代)
青葉区役所 ☎225-7211(代)
宮城野区役所 ☎291-2111(代)
若林区役所 ☎282-1111(代)
太白区役所 ☎247-1111(代)
泉区役所 ☎372-3111(代)
宮城総合支所 ☎392-2111(代)
秋保総合支所 ☎399-2111(代)

□仙台市ホームページ
<https://www.city.sendai.jp/>

□仙台市広報課Facebook
<https://www.facebook.com/sendai/pr/>

□注意事項
●催しは、1月6日からの内容を掲載しています
●料金の記載のないものは無料(入館料が必要な施設あり)
●休館日等は事前にご確認ください
●来庁・来場の際は公共交通機関をご利用ください
●ファクス番号が未掲載の場合は、広報課FAX211-1921、☎214-1150へお問い合わせください
●市役所への郵便は郵便番号(〒980-8671)と課名のみで届きます

○申し込み内容(講座名等)
○〒住所
○氏名(フリガナ)
○電話・ファクス番号
○その他必要事項

□申込時の必要事項
右記の項目を(往復はがきには返信先も)記入してください。特に記載のないものは、はがき1通につき1人、締切日消印有効。

申込時の必要事項 ①応募内容 ②〒住所 ③氏名(フリガナ) ④☎・FAX ※往復はがきの場合は返信先も記入

都市計画の案が縦覧できます

●縦覧期間 2月5日(金)～18日(木)(閉庁日を除く) ●縦覧場所 市役所本庁舎7階都市計画課 ●縦覧内容 仙塩広域都市計画区域区分の変更(愛子地区)、仙塩広域都市計画用途地区の変更(愛子地区)、仙塩広域都市計画用地区の変更(愛子地区、仙塩広域都市計画用途地区)、仙塩広域都市計画高度地区の変更(泉パークタウン朝日地区)、仙塩広域都市計画高度地区の変更(泉パークタウン朝日地区)、仙塩広域都市計画朝日地区、仙塩広域都市計画朝日地区、仙塩広域都市計画朝日地区、仙塩広域都市計画朝日地区の決定(泉パークタウン朝日地区、仙塩広域都市計画朝日地区、仙塩広域都市計画朝日地区、仙塩広域都市計画朝日地区) ●縦覧期間中に意見書を提出できます 問都市計画課 ☎214-8294

市民図書館の臨時休館
蔵書点検等に伴い、市民図書館を臨時休館します。
●期間 1月28日(木)～2月3日(水) 問市民図書館 ☎261-158

保健・福祉
国民健康保険の特定健診の受診期間は、1月30日(土)までです。受診されていない方は、早めに

所在地	面積	用途	最低売
太白区茂庭台 1-11-15	1476.36㎡	第一種中高層 住居専用地域	39,800千円

市有地(一般競争入札物件・郵送方式)をお売りします

問住宅政策課 ☎214-8306

マンション管理状況調査にご協力ください

市内の分譲マンションの管理状況に関するアンケート調査を実施します。調査票は1月中旬頃に管理組合宛てに発送しますので、回答にご協力をお願いします。調査結果は、来年度から策定を進める「マンション管理適正化推進計画」の資料として活用します。

お知らせの内容は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、中止や延期となる場合があります。また、12月号以前に掲載した内容についても、中止や延期となっている場合があります。必ず事前に、各問い合わせ先にご確認ください。

また催し等に参加する際は、マスクを着用するなど感染防止にご協力ください。

国民健康保険の加入手続きはお済みですか

退職・失業などで職場の健康保険を脱退したときは、国民健康保険の加入手続きが必要です(任意継続の健康保険に加入したときや、ご家族が加入している健康保険の被扶養者になった場合を除く)。

職場の健康保険を脱退した日は、国民健康保険の加入日となり、加入月分から国民健康保険料がかかります。加入手続きが遅れた場合でも同様です。

加入手続きがお済みでない方は、早めに届け出てください。

問区役所・宮城総合支所保険年金課、秋保総合支所保健福祉課(☎は10ページ)

特殊詐欺にご注意ください

市内において、市役所職員や銀行員などを名乗り、「保険料等の差額が戻ります」などの嘘の電話をかけてATMを操作させ、お金をだまし取る還付金詐欺など特殊詐欺の被害が発生しています。市役所職員など、公的機関の職員が電話で「お金が戻ります」「ATMに行ってください」といった話をすることはありません。

また、クレジットカードが不正に使われているなどと話し、キャッシュカードを直接受け取りに来てだまし取る手口も増えています。お金の話が出たら、

入札参加受付 1月6日(水) 29日(金)の平日午前9時～午後5時(郵送の場合は配達証明付き簡易書留で。期間内必着)

●入札は郵送方式で実施。手順等は、参加申込者に個別にお知らせします ●開札日時 2月25日(木)午前10時(立ち会い不可) ●物件の所在地は土地の地番で、住居表示とは異なります ●現地説明会は開催しません。各自で現地をご確認ください ●詳しくは市役所本庁舎4階財産管理課で配布する実施要領(市ホームページでもご覧いただける)のほか希望者には郵送も可)でご確認ください 問財産管理課 ☎214-1278

大雪への備えと対策を万全に

これから本格的な雪が降る季節を迎えます。皆さんの安全を守るため、次の点にご注意・ご協力をお願いします。

- ①テレビ・ラジオ等により気象情報を確認しましょう
- ②大雪時は足元が滑りやすくなるので、けがや事故に十分注意し、不要不急の外出は控えください
- ③消火活動に支障が出る場合があるため、自宅近くの消火栓周辺の除雪をお願いします
- ④交通障害や事故を誘発する原因となるため、道路に雪を捨てないでください
- ⑤除雪作業の障害となるため、路上駐車をしないようご協力をお願いします

問①②危機管理課 ☎214-3049 ③消防局警防課 ☎234-1111 ④⑤道路保全課 ☎214-8381

除雪作業へのご理解とご協力をお願いします
除雪車は路面の雪を道路脇に寄せるため、通った後は門前に雪が残りますので、ご理解をお願いします。また、高齢者世帯など雪で困っている方には、地域での助け合いをお願いします。
問道路保全課 ☎214-8381

**各計画の中間案をまとめました
—市民の皆さんのご意見をお寄せください**

- ①「(仮称) せんだい支えあいのまち推進プラン」中間案
本年度末で「第3期仙台市地域保健福祉計画」が終了することに伴い、次期計画の策定を進めています。次期計画は、地域福祉の推進に関する施策、成年後見制度の利用の促進に関する施策、再犯の防止等の推進に関する施策を一体的に推進する「(仮称) せんだい支えあいのまち推進プラン」として策定します。
申・問 〒980-8671 社会課 ☎214-8158、FAX214-8194、Eメール fuk005320@city.sendai.jp
 - ②「仙台市住生活基本計画」中間案
住生活の安定確保と向上を図るための「仙台市住生活基本計画」について、令和3年度以降の新たな計画の策定を進めています。
申・問 〒980-8671 住宅政策課 ☎214-8330、FAX268-2963、Eメール tos009430@city.sendai.jp
 - ③「泉区役所建替事業 実施方針」中間案
竣工から40年以上が経過した泉区役所について、民間活力を導入して建て替えを行うため、庁舎整備の基本的な考え方や主要な要件、仕様、事業手法、事業者へ配慮を求める事項等をまとめた実施方針の策定に向けて検討を進めています。
◆中間案説明会
●日時 1月22日(金)18:00～19:30、23日(土)14:00～15:30 ●会場 泉区役所東庁舎5階 ●定員 各100人〔先着〕 ●直接会場へ
申・問 〒980-8671 財政企画課 ☎214-8068、FAX262-6709、Eメール zai003005@city.sendai.jp
 - ④「仙台市障害福祉計画(第6期)」・「仙台市障害児福祉計画(第2期)」中間案
障害福祉サービス等の見込み量やその確保のための方策を定める「仙台市障害福祉計画(第6期)」と「仙台市障害児福祉計画(第2期)」の策定を進めています。
申・問 〒980-8671 障害企画課 ☎214-8163、FAX223-3573、Eメール fuk005330@city.sendai.jp
 - ⑤「仙台市交通事業経営計画」中間案
市バス・地下鉄の経営の持続性確保に向けて「仙台市交通事業経営計画(令和3～12年度)」の策定を進めています。
申・問 交通局経営企画課(〒980-0801 青葉区木町通1-4-15) ☎712-8356、FAX224-5506、Eメール kotsu_kikaku@city.sendai.jp
- 中間案等の配布場所等—市役所本庁舎1階市民のへや・市政情報センター、区役所総合案内、総合支所(①④は市民センター、⑤は定期券発売所・地下鉄各駅も)等で配布するほか、①～④は市ホームページ、⑤は交通局ホームページでもご覧いただけます。④は区役所、総合支所、障害者総合支援センターで点字版の閲覧ができます
- 提出方法—任意の様式にご意見、住所、氏名(団体の場合は団体名、代表者名、①④⑤は所在地も)を記入して(①④は中間案に添付のはがきでも可)、郵送、ファクスまたはEメール(②～④は市ホームページの電子申請、⑤は交通局ホームページ、④は録音などによる提出も可)で①④ 1月22日 ② 1月20日 ③ 1月29日 ⑤ 1月17日(いずれも必着)までに

オーディオインス泉岳自然ふれあい館の令和3年度の利用申し込みを受け付けます

●申し込み開始日 2月1日(月)
●申し込み対象期間 1月「本館」4月1日(木)～令和4年3月31日(木)「市民キャンプ場」4月1日(木)～11月30日(火) ●利用可能日

家には上がらせない、いったん電話を切るなどして、安易に対応しないようにしましょう。

●留守番電話の設定や自動通話録音機等の使用も効果的です

●不審な電話を受けたら、一人で判断せず、家族や友人、警察に相談しましょう 問市民生活課 ☎214-6148

市政だより音声版を配信しています

市政だより音声版をYouTubeで毎月5日頃に配信しています。

チャンネル名は「仙台市政だより音声版」で、市ホームページ(サイト内検索で「市政だより音声版 YouTube」と検索)からもお聞きいただけます。
問広報課 ☎214-1150

税の申告をお忘れなく

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各種申告書等の郵送によるご提出にご協力をお願いします

★事業主の方は給与支払報告書の提出をお忘れなく

令和3年度(令和2年分)の給与支払報告書は、2月1日(月)までに市役所北庁舎5階市民税課へ提出してください。なお、給与支払報告書には、本人、控除対象配偶者および扶養親族のマイナンバーの記載が必要となります。問市民税課☎214・1009

★申告により市県民税の住宅ローン控除の適用を受ける方へ

所得税の確定申告をすることにより市県民税に適用されますので、市への申告は不要です。所得税の住宅ローン控除の適用を受ける最初の年分は、必ず「(特定増改築等)住宅借入金等特別控除額の計算明細書」を添付して税務署へ確定申告をしてください。

2年目以降の適用を確定申告により受ける場合は、確定申告書第2表「特例適用条文等」欄に、必ず居住開始年月日等の必要事項を記載してください。

問市民税課☎214・8637(青葉区・泉区)、☎214・8638(宮城野区・若林区・太白区)

★特定配当等に係る所得金額または特定株式等譲渡所得金額の申告のお知らせ

所得税と異なる課税方式を選択する場合は、市へ「市民税・県民税申告書付表(上場株式等に係る配当所得等及び譲渡所得等の課税方式選択用)」の提出が必要です。納税通知書が送達されるときまでに提出されない場合、課税方式の選択はできなくなりますので、必ず期限までに提出してください。様式は市ホームページからダウンロードできます。

問市民税課☎214・8637(青葉区・泉区)、☎214・8638(宮城野区・若林区・太白区)

★償却資産(固定資産税)の申告は2月1日まで

1月1日現在で市内に固定資産税の課税対象となる償却資産(事業用の機械・備品・構築物等)をお持ちの法人または個人の方は、2月1日(月)までに市役所北庁舎1階資産課税課に申告が必要です。申告期限間近は窓口が混み合いますので、お早めに申告をお願いします。申告書の書き方等については、市ホームページでもご覧いただけます。なお、申告書が届いていない場合は、お問い合わせください。問資産課税課☎214・8619

★新型コロナウイルス感染症に係る固定資産税・都市計画税の軽減申告は2月1日まで

新型コロナウイルス感染症の影響によって、令和2年2月から10月までの任意の連続する3カ月間の事業収入が前年同時期比で30%以上減少した中小事業者等の方は、申告により令和3年度分の償却資産と事業用家屋の固定資産税・都市計画税の軽減を受けることができます。該当する方は、2月1日(月)までにご申告ください。申告期限間近は窓口が混み合いますので、お早めに申告をお願いします。申告書および申告方法等については、市ホームページをご覧ください。問固定資産税新型コロナ特例専用ダイヤル☎214・8804

★令和2年分所得税の確定申告が始まります

◆スマートフォンやタブレット端末から確定申告をお願いします

確定申告の時期は、税務署や申告書作成会場が大変混雑します。スマートフォン(読み取り機能付き)でマイナンバーカードを読み取るか、税務署で発行したIDとパスワードがあれば、自宅等でスマートフォンやタブレット端末から電子申告(e-Tax)で確定申告書を提出できます。詳しくは国税庁ホームページ<https://www.nta.go.jp/>をご覧ください。

◆申告書作成会場を開設します

●開設日時＝2月1日(月)～3月15日(月)(土・日曜日、祝日を除く。ただし、2月21日(日)・28日(日)は開設) ①9:00～16:00②③9:00～17:00 ●会場＝①アズテックミュージアム(太白区中田町字杉ノ下18) ②仙台北税務署(青葉区上杉1-1-1) ③仙台中税務署(若林区卸町3-8-5) ●会場の混雑緩和のため、入場整理券を配布します。混雑状況によって、後日の来場をお願いする場合があります。入場整理券の配布方法等、詳しくは国税庁ホームページ<https://www.nta.go.jp/>をご覧ください

◆医療費控除を受けられる方へ

医療費控除を受ける際は、「医療費控除の明細書」を作成して提出する必要があります。領収書の添付または提示では控除は適用されません。なお、領収書は自宅で5年間保存する必要があります。

◆マイナンバーの記載と本人確認書類の提示等が必要です

確定申告書を提出する際には、マイナンバーの記載と本人確認書類の提示または写しの添付が必要となります。問仙台北税務署☎222・8121、仙台中税務署☎783・7831、仙台南税務署☎306・8001

★税理士会による確定申告の無料相談会(予約制)の開催

●期日＝2月6日・13日・20日各土曜日 ●会場＝東北税理士会館(若林区新寺1-7-41) ●対象＝年金や給与と所得がある方および小規模な個人事業経営者(ただし、土地・建物・株式等の譲渡所得のある方、相続・贈与の相談を除く) 申1月20日から2月17日まで予約専用電話☎050・2018・1151(9:30～16:30受け付け。土・日曜日、祝日を除く)で 問東北税理士会☎293・0503

★市県民税の納期限は2月1日です

市県民税第4期分は、お近くの金融機関などで2月1日(月)までに納めてください。口座振替をご利用の方も2月1日(月)に振り替えになります。問収納管理課☎214・1010

★市税の納税の猶予制度があります

新型コロナウイルス感染症の影響で、収入に相当の減少があり、納期限までに納付または納入が困難な方は、1年間市税の納税の猶予を受けることができます。問北徴収課【青葉区】☎214・8152【泉区】☎214・5027、南徴収課【宮城野区・若林区】☎214・8153【太白区】☎214・8154

20歳になったら国民年金

20歳になった方には、日本年金機構から「国民年金加入のお知らせ」等により、国民年金に加入したことをお知らせいたします。国民年金は老後だけでなく、障害を持ったときにも支給されるほか、加入者が亡くなった場合にはご遺族にも支給され、万一の場合の備えにもなります。保険料の納付が困難なときは、保険料の免除申請ができますのでご相談ください(所得審査があります)。

幼児教育・保育無償化の請求を受け付けています

幼児教育・保育の無償化給付を受けるためには、市への請求が必要です。対象となる方は手続きを行ってください。●対象＝施設等利用給付認定(新2号・新3号)を受けている方で、幼稚園および認定こども園の預かり保育事業、認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、仙台すくすくサポート事業を利用している方 ●対象となる利用期間＝令和2年10月1日～12月31日 ●請求期限＝1月20日(水) ●詳しくは、市ホームページをご覧ください

お問い合わせください
問仙台市幼児教育無償化事務センター ☎214・8978

国民健康保険の医療費のお知らせを送付します

病院等を受診した際の医療費の総額等を記載した、国民健康保険の「医療費のお知らせ」を、令和2年1月～10月受診分は1月に、11月～12月受診分は3月にお送りします。

●お知らせは、確定申告の医療費控除に使用できます ●再発行はできませんので、大切に保管してください 問区役所・宮城総合支所保険年金課、秋保総合支所保健福祉課(☎は10ページ)

はたちの献血

1月・2月は「はたちの献血」キャンペーン期間です。近年、若年層の献血協力者が大きく減少しています。輸血を必要とする方のため、ぜひ献血にご協力ください。

名称	所在地等
杜の都献血ルームA・O	青葉区一番町4-9-18
B・A	TICビル6階 738・9101
アエル献血ルーム201	青葉区中央1-3-1
アエル献血ルーム711・2090	2090

問健康安全課☎214・8073

新型コロナウイルス感染症における主な支援制度・相談窓口

市民活動団体向け支援

◆仙台市NPO法人等活動支援金

●対象＝新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した、市民活動を行うことを主な目的として設立された団体 ●交付金額＝1団体につき10万円 ●申請期限＝1月29日(金)まで ●申請方法など詳しくは、市ホームページをご覧ください 問市民協働推進課☎214・8002

事業者向け相談窓口

◆セーフティネット保証等認定申請特設窓口

セーフティネット保証関連融資および危機関連融資の認定を行う特設窓口を開設しています。●日時＝平日9:00～17:00 ●会場＝仙台パークビル1階(青葉区国分町3-6-1) ●直接会場へ ●保証の種類や申請方法について、詳しくは市ホームページをご覧ください 問地域産業支援課☎214・1003

◆仙台市中小企業応援窓口

国や県等の各種助成金の申請手続き支援やテレワークの導入に関する相談、相談内容に合わせた専門家派遣など、ワンストップで対応します。●日時＝平日9:00～17:00 ●会場＝アエル7階 ●相談は電話または面談(予約制)で受け付けます。詳しくは、ホームページ<https://www.siip.city.sendai.jp/>をご覧ください 申・問仙台市産業振興事業団☎724・1122

ひとり親世帯向け支援

◆ひとり親世帯臨時特別給付金

■基本給付
下記の①～③のいずれかに該当するひとり親世帯(事実婚の方、親族以外の異性と同居している方を除く)に対し、1世帯当たり5万円(第2子以降は1人につき3万円を加算)を給付します。★再支給分として、さらに同額の給付を行います。すでに申請済みの方は、再度の申請は不要です

■追加給付
下記の①②のいずれかに該当するひとり親世帯(事実婚の方、親族以外の異性と同居している方を除く)のうち、新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した世帯に対し、1世帯当たり5万円を追加給付します。

- ①6月分の児童扶養手当を受給している
- ②公的年金等を受給しているため、6月分の児童扶養手当が支給されない
- ③新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が児童扶養手当受給世帯と同水準になった

※いずれも●申請期限＝2月28日まで ●申請方法＝区役所保育給付課・総合支所保健福祉課で配布する申請書(市ホームページからもダウンロード可)に必要な事項を記入の上郵送または持参 ●①に該当する方は基本給付の申請は不要です 問子供保健福祉課☎214・2134

※情報は12月18日現在。その他の支援制度や公金等の減免、最新の情報等については市ホームページをご覧ください

相談窓口 秘密厳守			
※年始休みは1/3まで。★は祝休日を除く			
相談内容	日時	電話	会場・その他
父子家庭の就業相談・一般生活相談★	毎週月～金 18:00～20:00	父子家庭相談支援センター ☎302・3663	Eメールkosodate@personal-support.orgでも相談可
シングルマザーの就業・自立相談	毎週火 11:00～19:00、毎週水～土 9:00～17:00	母子家庭相談支援センター ☎212・4322	予約制/託児有り
不妊・不育症に関する相談	毎週水 9:00～10:00、毎週木 15:00～17:00	みやぎ・せんだい不妊・不育専門相談センター ☎728・5225	専門の相談員が対応
女性医療相談	1/16(土)・30(土) 14:00～17:00	宮城県女医会 ☎090・7075・2525	アエル28階で/女性医師が対応/予約制/託児有り
女性に対する暴力に関する相談★	毎週月・水～金 9:00～19:00(1/25月を除く)	仙台市「女性への暴力相談電話」 ☎268・5145	DVや性暴力被害などの相談に女性相談員が対応
男性のための電話相談	1/8(金)・22(金) 18:00～21:00	仙台市「男性のための電話相談」 ☎302・6158	生き方や働き方、人間関係など、さまざまな悩みに男性相談員が対応
いじめに関する相談★	毎週月・水・金 10:00～17:00(土・日・祝を除く)	いじめ等相談支援室 S-K E T (エスケット) ☎0120・303・836	Eメールs-ket@city.sendai.jpでも相談可/面接相談は予約制
高齢者に関する総合相談	①一般相談 10:30～16:30 ②専門相談 指定日時	シルバーセンター総合相談センター ☎215・4135	②専門相談(税務・年金・法律)は予約制。曜日や時間等詳しくは問い合わせを
生活困りごと、こころの健康相談	1/19(水) 13:00～16:00	宮城県司法書士会 ☎263・6755	宮城県司法書士会館で/司法書士・精神保健福祉士が対応/予約制
無料法律相談とこころの健康相談会	1/16(土) 13:00～17:00	仙台いのちの電話事務局 ☎718・4401	福祉プラザで/カウンセラー・弁護士が対応/予約制/託児有り
電話による消費生活特別相談	1/17(日) 10:00～16:00(1人30分)	消費生活特別相談ダイヤル ☎212・3110	弁護士・司法書士・消費生活相談員が対応
仕事とこころの相談会(夜間)	1/19(水) 18:00～20:30	障害者支援課 ☎214・8165	エル・パーク仙台で/弁護士・臨床心理士が対応/予約制
暮らしを支える総合相談★	毎週月～金 9:00～18:00	パーソナルサポートセンター ☎395・8865	生活上の困りごとについて/弁護士・臨床心理士等が対応/予約制
ダニアレギー相談など★	随時	区役所衛生課(☎は10ページ)	ダニアレギー相談・ホルムアルデヒド等の簡易測定を実施
キャリア・コンサルティング	1/7(木)・20(水)・2/5(金) 10:00～17:00、1/15(金)・26(水) 13:40～20:00		アエル7階またはオンラインで/予約制/申ホームページ https://www.siip.city.sendai.jp/jobsta/ の申し込みフォームまたは電話で
知財に関する無料相談	1/8(金) 13:30～16:30	仙台市産業振興事業団 ☎724・1212	アエル7階で/専門家が対応/予約制
経営に関する法律相談	1/21(木) 9:15～12:00		アエル7階で/弁護士が対応/予約制
休日・夜間の起業相談	1/12(水)・19(水) 17:15～20:15、1/24(日) 9:00～17:00		アエル7階で/予約制
事業承継に関する無料相談	1/28(木) 10:00～15:00		アエル7階で/専門家による相談/予約制

個人情報セキュリティ研修

市の個人情報を取り扱う業務を受託する予定のある事業者の個人情報保護責任者を対象にした研修です(受講は外部委託に関するガイドラインにより義務付けられています)。

●日時 1月28日(木)午後1時半～5時 ●会場 1階JCT21教育センター(青葉区花京院1-3-1) ●オンラインで受講することもできます ●定員 会場での受講15人、オンライン受講20人(いずれも先着)(1社につき原則1人) 申1月14

障害者雇用促進企業の登録を受け付けます

登録企業は、市の物品調達等の際、優先的に発注が受けられます。

●応募資格 障害者雇用率が3・6%以上で市の競争入札参加資格を有している、または4月からの資格登録を新規申請する企業 ●登録有効期間 4月1日～令和4年3月31日 ●受付日時 1月20日(水)～22日(金)午前9時～正午、午後1時～4時

宮城ケンミン100人に聞きました 兼業・副業働く人のリアル

宮城県で働く人たちの考えを紹介しながら、企業における兼業・副業の在り方や導入方法などについてお伝えするオンラインセミナーです。

●期間 1月31日(日)まで ●申し込みが必要。詳しくはホームページ<https://www.siip.city.sendai.jp>

働きたい障害のある方向け 説明会

●日時 1月13日(水)・27日(水)午前10時～11時半 ●会場 障害者就業支援センター ●内容 障害者就業支援センター等の支援機関の紹介や働き方、働く前の準備について ●対象 市内にお住まいの15歳以上の障害のある方とその家族など各5人(先着) 申1月6日午前9時から電話またはEメール(申込)

時々の必要事項と参加希望日記入)で障害者就業支援センター @sendai-wsc.jp

●日時 1月26日(火)午前11時～午後3時 ●会場 仙台国際センター展示棟 ●内容 シニア人材を募集している40社による仕事内容の説明、職業体験等 ●対象 おおむね55歳以上の求職の方 ●直接会場へ 問(株) 廣済堂 ☎0800・5000・154、高齢企画課 ☎214・81667

仙台すくすくサポート事業 入会説明会

子どもを預けたい方(利用時間に応じた費用がかかります)と、預かることができる方が対象の説明会です。

日時	会場
2/6(土) 10:00～11:15	市役所本庁舎8階ホール
1/27(水) 10:00～11:15	泉区役所東庁舎5階

●託児有り(1歳～3歳6カ月。要申し込み) ●申電話またはフックス(参加者の氏名と電話番号、参加希望日、託児希望の方は子どもの氏名、年齢も記入) ●申・問仙台すくすくサポート事業事務局 ☎214・50001、FAX 214・8610

国民健康保険・後期高齢者医療保険・介護保険料の納付済額をお知らせします

令和2年中に口座振替により保険料を納付いただいた方に納付済額のお知らせを、国民健康保険料・後期高齢者医療保険料は1月19日に、介護保険料は1月20日にそれぞれ発送します。納めた保険料は、所得税と住民税の社会保険料控除の対象となりますので、確定申告などにご利用ください。

なお、保険料を年金からの差し引きにより納めた方は、年金

事業継続力強化計画セミナー

日時	内容等
2/16(火) 16:10～16:30	B C P・事業継続力強化計画における商工会議所保険制度
15:00～16:00	※オンラインでの受講可

●会場 TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口(青葉区花京院1-2-15) ●対象 中小企業者・個人事業主の方、会場での受講20社、(1社につき2人まで)、オンライン受講50社(いずれも先着) 申1月8日午前9時からホームページ<https://www.sendai.ci.or.jp/bcp/20210216/> 問仙台商工会議所 ☎265・8127、地域産業支援課 ☎214・10003

市職員が市役所の仕事の魅力を伝えます

市職員が「せんだいナビゲーター」となり、オンライン面談で仕事の魅力ややりがいを伝えます。

●面談期間 2月1日(月)～26日(金) ●対象 市職員として働きたいと考えている方 ●職種 事務、福祉、衛生、土木、建築、機械、電気、化学、心理、保健師、保育士、栄養士 ●詳しくはホームページをご覧ください

●申し込みの有無が採用に影響することはありません 申市ホームページ

保育士リターンセミナー

保育の仕事に就職・復職することを考えている方を対象に、就職に役立つ講話や保育施設などの情報提供を行います。

●日時 1月27日(水)午前10時15分～午後0時15分 ●会場 エル・パーク仙台 ●定員 30人(先着) ●託児有り(1月20日まで要申し込み。詳しくはお問い合わせください) ●直接会場へ 問運営支援課 ☎214・8179

仙台市LINE公式アカウントを開設します

1月15日(金)から仙台市LINE公式アカウントを開設します。市政情報が配信されるほか、知りたい情報を簡単に探すことができます。利用に当たっては、友だち登録が必要です。LINEアプリで公式アカウント「仙台市」と検索、または「@sendai-city」とID検索して、友だち登録をしてください。

問広報課 ☎214・1148

エイズ・梅毒即日検査

検査	日時	会場	定員	結果検査
休日検査	2/20(土) 13:30～15:00	青葉区役所	15人(先着)	採血後約1時間ほどでお知らせします(判定保留の場合は、後日お知らせします)
金曜夜間検査	2/12(金)・26(金) 17:00～19:00	アエル6階	各20人(先着)	

●匿名で受けられます ●予約制 申検査日の1カ月前～前日までの平日午後1時～4時に予約専用電話 ☎090・4478・4641で。市ホームページからも申し込みます 問健康安全課 ☎214・8029

センダイ・フォー・スタートアップス2021

起業家や学生のチャレンジを応援するイベントを開催します。

①TGAフェスティバル

日時	内容
2/10(水) 13:00～18:30	東北の起業家によるプレゼンテーション、起業支援者によるパネルディスカッションなど

②DA-TE APPs! 2021

日時	内容
2/11(木) 11:00～13:10	ITコンテスト(学生等が開発したITサービスのプレゼンテーション)
14:00～17:15	ゲームコンテスト(学生が開発したゲームアプリのプレゼンテーション)

③センダイ・ソーシャル・イノベーション・サミット

日時	内容
2/12(金) 11:00～15:15	東北の社会起業家によるプレゼンテーションなど

※いずれも ●会場 仙台市中小企業活性化センター(アエル5階) ●定員 各100人[先着] 申1月12日9:00から電話またはホームページ ①<https://tohoku-growt-h-ap2020.01booster.com/> ②<https://dateapps2021.mystrikingly.com/> ③<https://www.social-ignition.net/ssis2021/> 申・問産業振興課 ①☎214・8278 ②☎214・8263

募集

令和3年度高齢者福祉サービス新規事業者募集

事業名	事業内容
①高齢者自立支援サービス	高齢者の方などに適した食事を調理し、自宅に配達して健康状態や安否の確認を行う
②高齢者訪問美容サービス	介護保険の要介護3以上の認定を受けている方の自宅を訪問し、散髪を行う

●対象 ①次の全ての条件を満たす事業者(ア)1日当たり50食以上、毎日配達できる(イ)法人格を有し、市内に自社の調理施設がある(ウ)市内での食事の宅配実績が1年以上ある(エ)市内に事業所(事業所がない個人の場合は住所)がある(オ)訪問美容サービスに適用される損害賠償保険に加入している(カ)募集事業のサービスを適切に提供できる

事業名	日時	申込期限
①高齢者食の自立支援サービス	2/5(金)	2/5(金) 14:00~
②高齢者訪問美容サービス	2/5(金)	2/8(月) 1/29(金)

●会場 市役所本庁舎6階
●受託には説明会への参加が必要

今月の採用情報 ()内は募集人数

種類等	業務内容/申し込み/問い合わせ先等
任期付看護師(5人程度)	業務内容=市立病院において夜間勤務を含む看護師の専門業務に従事/応募資格=看護師免許または助産師免許を有する方(4月1日採用者は令和3年春までの取得見込みを含む)/採用予定日=3月1日から4月1日までの指定する日/任期=採用日から2年間/選考日=1月21日(水)/申す役所本庁舎1階市民のへや、区役所総合案内などで配布する選考案内に添付の申込書(市立病院ホームページからもダウンロード可。希望者には郵送可)で1月14日までに/問市立病院総務課☎308・7111

特別支援教育職員(会計年度任用職員)

種類等	業務内容等
看護師(5人程度)	業務内容=市立の小・中学校および特別支援学校で医療的ケアが必要な児童生徒への看護業務/応募資格=看護師または准看護師免許を有する方(3月までの取得見込みを含む)/任用期間=4月1日から1年間(再度任用の場合有り)/選考=書類選考・面接
特別支援教育指導補助員(30人程度)	業務内容=市立の小・中学校で通常の学級に在籍している児童生徒へ特別な支援が必要な児童生徒への指導補助/応募資格=発達障害児等の教育に関心がある方/任用期間=4月1日から1年間(再度任用の場合有り)/選考=書類選考・面接
特別支援学級指導支援員(20人程度)	業務内容=市立の小・中学校の特別支援学級における児童生徒への指導支援/応募資格=大学等において教育学または介護福祉に関する専門分野を修了し、教育実習または介護福祉士実習等の経験がある方/任用期間=4月1日から1年間(再度任用の場合有り)/選考=書類選考・面接

申履歴書(写真貼付)を1月31日(必着)までに郵送で/申・問〒980-8671特別支援教育課☎214・8879

(公財) 仙台市建設公社事業職員

種類等	業務内容等/申し込み/問い合わせ先等
①事務職(いずれも若干名)	業務内容=①市営住宅等の入退去管理、駐輪場・駐車場の管理運営②市営住宅等の修繕、管理/応募資格=ワード・エクセルの基本操作が可能で、自動車の運転経験が3年以上ある方/採用予定日=4月1日/申す役所本庁舎1階市民のへや、区役所総合案内などで配布する試験案内の申込書(ホームページhttp://www.sendai-kensetsu.or.jp/からもダウンロード可)で1月22日までに/問仙台市建設公社☎214・8469

(公財) 仙台市健康福祉事業団職員

種類等	業務内容等
①職員(事務職)(1人)	業務内容=事業の企画・運営、電話・窓口対応、施設管理(施設使用料の徴収等)、庶務・経理等/応募資格=昭和60年4月2日以降生まれで、学校教育法による大学を卒業(3月までの卒業見込みを含む)した方/採用予定日=4月1日/第1次選考日=2月7日(日)
②介護支援職員(副主任調査員)(1人)	業務内容=介護保険の要介護認定等の訪問調査、訪問調査の調整業務等/応募資格=普通自動車運転免許および介護支援専門員の資格を有し、2年以上の要介護認定調査業務の実務経験がある方/採用予定日=4月1日/第1次選考日=1月31日(日)
③訪問調査員(常勤嘱託職員)(10人程度)	業務内容=介護保険の要介護認定等の訪問調査等/応募資格=普通自動車運転免許および介護支援専門員の資格(3月までの取得見込みを含む)を有する方/任用期間=4月1日から1年間(更新の場合有り)/選考日=2月11日(日)
④運動指導員(非常勤嘱託職員)(1人)	業務内容=健康づくりや介護予防を目的とした運動指導および運動教室の企画・運営補助等/応募資格=普通自動車運転免許を有し、次の(ア)のいずれかの要件を満たす(ア)学校教育法による大学、短期大学または2年制以上の専門学校で、体育系またはリハビリテーション系の学科を専攻し卒業した(3月までの卒業見込みを含む)(イ)職業として2年以上の運動指導経験がある/任用期間=4月1日から1年間(更新の場合有り)/選考日=2月19日(金)

申す役所本庁舎1階市民のへや、区役所総合案内、シルバーセンターなどで配布する募集案内(ホームページhttps://www.senkenhuku.com/でも閲覧可)に記載の応募書類を①1月25日②③1月21日④2月8日(いずれも必着)までに/問仙台市健康福祉事業団☎215・3192

ワンコインコンサート

●日時 1月14日(木)午後2時
●会場 宮城野区文化センター
●出演 成田博之(バリトン)、門脇磨美子(ピアノ) ●曲目 「落葉松」ほか ●入場料(自由席) 500円 ●チケットは宮城野区文化センターで販売中。電話またはEメールでも受け付けています。問宮城野区文化センター☎257・1213、Eメール miyabun-ticket@hm-sandai.jp

空き家総合相談会

空き家等の管理や活用等について、専門家が相談に応じます。

●日時 1月14日(木)午後2時
●会場 宮城野区文化センター
●出演 成田博之(バリトン)、門脇磨美子(ピアノ) ●曲目 「落葉松」ほか ●入場料(自由席) 500円 ●チケットは宮城野区文化センターで販売中。電話またはEメールでも受け付けています。問宮城野区文化センター☎257・1213、Eメール miyabun-ticket@hm-sandai.jp

冬の星を探してみよう!

●日時 1月23日(土)午後6時~7時45分 ●会場 たまきさんサロン
●内容 冬の星座など

●日時 1月30日(土)午前9時~午後1時 ●会場 市役所上杉分庁舎2階 ●対象 市内にある空き家の所有者または管理者(今後所有する見込みの方を含む)で、管理方法や活用方法などにお困りの方12組(先着)
●相談は1組45分 申1月6日午前8時半から電話またはファクス(申込時の必要事項と空き家の所在地、相談内容を記入)で市民生活課☎214・6148、FAX 214・1091

オリビエロ・トスカニ写真展「NAKED」(ネイキッド)

写真家・オリビエロ・トスカニ氏が撮影した、イタリア共和国パラリンピック選手の写真を学びながら、電気の使い方について考えます ●定員 15人(抽選) 申はがき、ファクスまたはEメールに申込時の必要事項と年齢を記入して1月13日までにたまきさんサロン(〒980-0845青葉区荒巻字青葉468-1)☎214・1233、FAX 393・5038、Eメール tamaki3salon@city.sendai.jp

民俗芸能のこころ

●日時 2月13日(土)午後1時半~(開場は午後0時45分) ●会場 宮城野区文化センター
●出演 秋保神社楽保存会(太白区)、大崎八幡宮能楽保存会(青葉区)、榊流青麻神楽保存会(宮城野区)、生出森八幡神楽保存会(太白区)

●日時 1月15日(金)~2月10日(水)午前9時~午後4時半(受け付けは午後4時まで) ●会場 各市民センター(水の森・東中田・馬場・湯元市民センターを除く) ●参加賞有り。数量限定 問仙台台ひと・まち交流財団☎268・5163

講座・催し

冬季泉ヶ岳自然観察会

●日時 2月27日(土)午前9時半~午後1時半(天候や積雪の状況により中止の場合有り) ●内容 ①軽登山コース②自然観察コース(いずれもスノーシューを使用) ●定員 各15人程度(抽選) ●費用 各500円 ●集合 1階市民のへや自然ふれあい館 申はがきに参加者全

日時	献立	会場
1/22(金)	11:00~(各日40食限定。無くなり次第終了)	市役所本庁舎地下食堂
1/21(木)	小麦(はん、すき焼き風)、煮、ゆきなのごま和え、さつまいも大豆の揚げ煮、みかん	
1/20(水)	ごはん、鶏手羽元のフリット、ソテー、パン、スープ、パイナップル	
1/19(火)	ごはん、サンマの昆布汁、みかん、わかめ	
1/18(月)	ごはん、ガパオライスの具、目玉焼き、海鮮フォー、オレンジ	

●テーマ 毎月19日の「食育の日」に提供された献立 ●費用 1食580円 ※いずれも問健康教育課☎214・8868

わらべうた講座

●対象 市内で子どもの読書活動推進に関わるボランティア活動をしている方①③各20人②15人(いずれも先着) ●講師 宮城わらべうたの会・金子きくえ氏 ●1人1回の受講に限り申す 申1月8日午前9時半から電話で泉図書館☎375・6161

紙芝居上演体験

●日時 1月23日(土)午後1時~4時 ●会場 市民活動サポートセンター ●内容 1. 仙台の昔を伝える紙芝居」を使用して、紙芝居上演のこつを学びます ●定員 20人(先着) ●費用 500円 申1月6日午前9時から電話またはファクス、Eメール(申込時の必要事項を記入)で 申・問仙台の昔を伝える紙芝居作り・上演実行委員会事務局(青葉区まちづくり推進課内)☎225・7211、FAX 222・7119、Eメール aoboi2020@city.sendai.jp

どんと祭のお知らせ

■大崎八幡宮どんと祭に臨時バスを運行します
1月14日(土)に開催される大崎八幡宮どんと祭に合わせ臨時バスを運行しますので、ご利用ください。

行き先等	運行時間
① どんと祭会場行き	仙台駅前28番のりば始発 15:00~20:00(7~10分間隔)
② どんと祭会場発	仙台駅前行き 16:30~21:00(7~8分間隔)
③ 循環運行	国際センター駅~臨時駐車場~大崎八幡宮、イオン仙台中山店~大崎八幡宮~泉中央駅 *詳しくはホームページhttp://www.miyakou.co.jp/をご覧ください 12:00~21:30(20~30分間隔)

問①②交通局案内センター☎222・2256③宮城交通☎771・5310
■バスの運行経路等が変更になります
大崎八幡宮どんと祭の開催に伴い、周辺の交通渋滞が予想されることから、一部のバスで運行経路の変更や、バス停の位置の移動があります。詳しくは、関係する停留所の掲示や交通局ホームページをご覧ください。
問交通局案内センター☎222・2256
■どんと祭への持ち込み物にご注意ください
安全のため、スプレー缶や火薬等の爆発する危険性のある物品は絶対に持ち込まないでください。
問消防局予防課☎234・1111

市営住宅入居者募集 (ひとり親・子育て世帯対象)

申し込み受け付け 1月16日まで

●「入居募集のご案内」＝1月6日(水)から市役所国分町分庁舎2階仙台市建設公社募集課、市役所本庁舎1階市民のへや、区役所総合案内、総合支所、青葉区役所戸籍住民課仙台駅前サービスセンター(アエル5階)、証明発行センター、各区中央市民センター、生涯学習支援センター、宮城県住宅供給公社、市営住宅管理事務所で配布

●申し込み方法＝表の中から1戸を選び、「入居募集のご案内」に添付の申込書を専用封筒で1月16日までに郵送で申し込み多数のときは抽選

●入居可能日＝3月23日(火)(予定)

●申し込みできる方＝次の条件を全て満たす方①現在住宅に困っている②申込者本人が20歳未満の子を扶養しているひとり親世帯、または未就学児(平成26年4月2日以降生まれ)がいる世帯③市内に住所または勤務地がある。他にも収入が一定額以下であることなど条件があります

★の住宅にはさらに条件があります。詳しくは「入居募集のご案内」をご覧ください。なお、ペット可住宅は、申し込み資格を満たし、申し込み締切日にお住まいの住宅でペットを飼育している方が申し込むことができます

東日本大震災により住宅を失った方(特例措置は今回の募集で終了)や、子ども・被災者支援法に基づく支援対象地域に居住していた避難者の方、配偶者等からの暴力被害者の方は、申し込み条件が異なりますのでお問い合わせください。

■大家族向け住宅(★)

住宅名	構造	タイプ	所在地
通町	高層	4DK	青葉区通町一丁目
角五郎	中層	4DK	青葉区角五郎二丁目
田子西	中層	4DK	宮城野区田子西一丁目
荒井東	高層	4DK	若林区荒井東二丁目
荒井第二	高層	4DK	若林区伊在二丁目
六丁の目西町	高層	4DK	若林区六丁の目西町
大和町	高層	4DK	若林区大和町五丁目
袋原	高層	4DK	太白区袋原字平淵
四郎丸	中層	4DK	太白区四郎丸字大宮
四郎丸	高層	4DK	太白区四郎丸字大宮
あすと長町	高層	4DK	太白区あすと長町四丁目
あすと長町第二	高層	4DK	太白区あすと長町六丁目
茂庭第二	中層	4DK	太白区茂庭台一丁目
泉中央南	高層	4DK	泉区泉中央南

■一般住宅(ペット可住宅)(★)

住宅名	構造	タイプ	所在地
落合	高層	4K	青葉区落合四丁目
六丁の目中町	高層	3DK	若林区六丁の目中町
中倉	高層	4K	若林区中倉二丁目
あすと長町第三	高層	3K	太白区諏訪町

■一般住宅

住宅名	構造	タイプ	所在地
小松島第二	高層	3DK	青葉区小松島四丁目
川平	中層	3DK	青葉区川平三丁目
通町	高層	4K	青葉区通町一丁目
霊屋下第二	中層	4K	青葉区霊屋下
高砂(東)	中層	3DK	宮城野区福室五丁目
高砂(東)	高層	3DK	宮城野区福室五丁目
高砂(西)	中層	3DK	宮城野区福室六丁目
高砂(西)	高層	3DK	宮城野区福室六丁目
鶴ヶ谷第一	高層	3K	宮城野区鶴ヶ谷二丁目
鶴ヶ谷第一	高層	4K	宮城野区鶴ヶ谷二丁目
小鶴	中層	3DK	宮城野区小鶴三丁目
福田町第一	中層	3DK	宮城野区田子一丁目
福田町第二	中層	3DK	宮城野区田子三丁目
田子西	中層	4K	宮城野区田子西一丁目
幸町第三	中層	3K	宮城野区幸町二丁目
田子西第二	高層	3K	宮城野区田子西二丁目
宮城野	高層	2DK	宮城野区宮城野二丁目
新寺小路	高層	3DK	若林区二軒茶屋
荒井東	高層	4K	若林区荒井東二丁目
卸町	高層	4K	若林区卸町三丁目
袋原	高層	3DK	太白区袋原字平淵
四郎丸	高層	3DK	太白区四郎丸字大宮
四郎丸東	高層	3DK	太白区四郎丸字落合
西中田	中層	3DK	太白区西中田六丁目
西中田	中層	3LDK	太白区西中田六丁目
茂庭第一	中層	3DK	太白区茂庭台四丁目
鹿野	中層	3K	太白区鹿野本町
向原	中層	3DK	泉区上谷川字向原
泉中央南	高層	2K	泉区泉中央南

※住宅の構造・タイプについては、変更となる場合があります

問仙台市建設公社募集課 ☎214・3604

仙台フィルハーモニー管弦楽団定期演奏会

●日時＝1月23日(土)午後3時
●会場＝仙台銀行ホール(イブニング)
●指揮＝鈴木優人
●ピアノ＝牛田智大
●曲目＝ショパン「ピアノ協奏曲第一番(全席指定)」「S席5100円、A席4600円ほか 問仙台フィルサービス ☎225・3934

ストーリーテリング講座

●日時＝2月5日・19日、3月5日各金曜日(全3回)午前10時～正午
●会場＝泉図書館
●内容＝本などを使わずに物語を話す、素話についての講話や実演等 ●定員＝20人(先着)
●申し込み＝1月6日午前9時半から電話で泉図書館 ☎375・6161

消費生活講座「震災から10年 あらためて見直すぞう! お家(うち)の防災」

●日時＝1月26日(火)午後1時半～3時半
●会場＝エル・パーク仙台
●内容＝住宅の地震対策、すぐにできる災害への備え ●定員＝50人(抽選) 申はがき、ファクスまたはEメール(件名に「消費生活講座申し込み」と記入)に申込時の必要事項を記入して1月18日(必着)までに消費生活センター ☎980-

8555 (住所記入不要) ☎268・7040、FAX268・8309、Eメールsim00414@city.sendai.jp

宮城社会福祉センターの催し

①親子手話教室
●日時＝1月23日(土)午前10時～正午
●対象＝市内にお住まいの小学生以上の子どもと保護者10組(先着)。子どものみの参加も可

②スマホ入門講座
●日時＝1月28日(木)午後1時半～4時
●対象＝市内にお住まいのスマートフォン初心者または購入を検討している60歳以上の方10人(先着)
●費用＝500円

③映画鑑賞会

●日時＝1月29日(金)午前10時～正午、午後1時～3時
●上映作品＝「昭和の情景」懐かしの仙台・宮城 ●対象＝市内にお住まいの方各20人(先着)
※いずれも①③1月8日②1月7日午前9時から電話またはファクス(申込時の必要事項と講座名を記入)で。直接施設も可 申・問宮城社会福祉センター ☎392・6382、FAX392・7736

ひきこもり地域相談会

●日時＝1月20日(水)午後2時～4時
●会場＝宮城野区中央市民センター

仙台市市民文化事業団の催し

仙台舞台芸術フォーラム2011→2021東北 シアトリエ「キル兄にやとひ子さん」

●日時＝1月30日(土)18:00～、1月31日(日)14:00～
●会場＝せんだい演劇工房10-BOX ●出演＝佐藤隆太、鳥居裕美、浅野希梨 ●入場料(全席自由)＝各1,000円 ●チケットは電話またはホームページ <https://www.gekito.jp/>で予約受け付け中

仙台舞台芸術フォーラム2011→2021東北 劇団うたたね.<ドット>「咆哮 <私たちはもう泣かない>」

●日時＝2月6日(土)18:00～、2月7日(日)14:00～
●会場＝せんだい演劇工房10-BOX ●入場料(全席自由)＝各1,000円 ●チケットは電話またはホームページ <https://www.gekito.jp/>で予約受け付け中

舞台スタッフ・ラボ2020

コース	期間	内容	費用
基礎のみ(3部門)	2/6(土)～11(祝)	舞台監督・照明・音響の各部門の講義	一般3,000円、高校生以下1,000円
基礎・発展(3部門)	2/6(土)～21(日)	上記各部門の講義と、実際の公演へのスタッフとしての参加	一般5,000円、高校生以下2,000円

●会場＝宮城野区文化センター ●18歳未満の方は保護者の同意が必要 申電話またはEメール(申込時の必要事項と希望コース、希望部門(舞台監督・照明・音響のいずれか)、メールアドレスを記入)で。ホームページ <https://www.gekito.jp/>からも申し込みます

※いずれも申・問せんだい演劇工房10-BOX ☎782・7510、Eメールcontact@gekito.jp

す問せんだいメディアテーク ☎713・4483

仙台市市民センター事業展「市民センターを楽しむ学びのカたち」

●日時＝1月16日(土)・17日(日)午前10時～午後4時半(17日は午後3時まで)
●会場＝せんだいメディアテーク ●内容＝各市民センターで行っている特色ある事業を、パネルや映像で紹介いたします 問生涯学習支援センター ☎292・4875

高次脳機能障害がある方の家族交流会

●日時＝1月22日(金)午前10時～正午
●会場＝障害者総合支援センター

センター ●対象＝高次脳機能障害がある方の家族10人(先着) 申1月6日午前9時から電話で障害者総合支援センター ☎771・6511

障害のある人と芸術文化活動に関する大見本市

障害のある人と共に芸術文化活動を行う団体・事業所や表現者の紹介、人形劇の上演などをオンラインで配信します。
●日時＝2月7日(日)～9日(火)午前10時～午後4時 ●詳しくは1月6日午前10時から公開するホームページ <http://soup.abl.eart.org/>をご覧ください
お問い合わせください 問市民文化事業団 ☎727・1875

●日時 1月14日・21日・28日
各木曜日午後2時～3時半
●内容 1月14日・21日・28日
の悩みを参加者同士で話し合
います ●対象 1月14日・21日・28日
●初めて参加する方のみ申し込
みが必要 申区役所障害高齢課
総合支所保健福祉課(☎は10ペ
ージ) 問精神保健福祉総合セ
ンター ☎265・2191

日時	内容	会場
① 1/16(土) 10:00～11:30	車いすフエッ ンク教室	宮城野体育館
② 1/24(日) 10:00～12:00	スキー教室	ぼみやぎ蔵王え しスキー場 (刈田郡蔵王町 遠刈田温泉)

●対象 1市内にお住まいの身
体(下肢)障害のある方6人
市内にお住まいの障害のある方
(立位が取れる方)5人(いづ
れも抽選) ●2リフト代実費
申電話またはファクス、Eメ
ール(申込時の必要事項)と参加
希望番号、年齢を記入)で1月
10日②1月20日までに仙台市障
害者スポーツ協会 ☎236・869
0、FAX236・8691、Eメ
ール info@sendai-dsa.jp

アルコール・薬物 家族ミ
ーディング

●日時 2月18日(土)3月11日
毎週木曜日(全4回)午後1時
半～3時 ●内容 認知機能低
下予防のための脳の健康づくり
運動教室 ●対象 市内にお住
まいかお勤めの運動可能な65歳
以上の方20人(抽選) ●費用
2,040円 申はがきまたは
ファクスに申込時の必要事項と
年齢を記入して1月29日(必
着)までに直接施設も可
※いずれも●会場 シルバーセ
ンター 申・問仙台市健康福祉

介護講座	日時	内容	定員
介護1日講座	2/12(金) 10:00～15:00	高齢者の健康 を支える低栄養 予防について、 「安心・安全な 食事」の安全な 食生活のサポート について	各30人(先着)
認知症パート ナー講座	2/18(木) 13:30～16:30	認知症の人の 「認知機能低下 のサイン」を 「認知症の人の 「認知機能低下 のサイン」を 「認知症の人の 「認知機能低下 のサイン」を	各30人(先着)

①介護講座
講座名
日時
内容
定員

仙台市健康福祉事業団の催し

のびすくの催し

■のびすく仙台 ☎726・6181、FAX214・5071

内容	日時	対象等	受付
「むすんでひらいて」 一発達障がいの子 ども広場(発達障 がいの子どもと保 護者に広場を開放 します)	1/18(月) 10:00～15:00	発達障がいの子 どもと保護者 10組(先着) (休館日のため対 象者のみの利用)	1/6 9:30～
せんだい助産師サロ ン「ママはあと」(個 別相談など)	1/20(水) 10:00～10:20、 10:30～10:50、 11:00～11:20	2～4カ月の 乳児と母親 各2組(先着) ●持ち物=母子 健康手帳・パス ポート	

■のびすく宮城野 ☎352・9813、FAX352・9812

内容	日時	対象等	受付
「おもちゃ病院ドレ ミ」開院!(壊れたお もちゃの修理)	1/16(土) 13:30～14:00、 14:00～14:30、 14:30～15:00、 15:00～15:30	どなたでも 各2組(先着) (部品交換等は実 費負担。修理でき ない場合有り)	1/6 9:00～
パパたいむ(風船を 使った遊び)	1/23(土) 11:30～12:00	0～3歳児と 父親6組(先着)	1/9 9:00～

■のびすく若林 ☎282・1516、FAX282・1609

内容	日時	対象	受付
グループ相談「おい しく楽しく食べよ う」(栄養士を交えて 話し合います)	1/21(木) 10:00～11:00	1～2歳児と 保護者 5組(先着)	1/7 9:00～
1月生まれのお誕生 会(歌や手遊びなど)	1/29(金) 10:30～10:45	1月に1～3歳 の誕生日を迎え る乳幼児と保護 者10組(先着)	1/6 9:00～

■のびすく長町南 ☎399・7705、FAX399・7706

内容	日時	対象	受付
おうち時間が楽しく なるスマイル子育て 講座(発達支援コー チによる子育てに役 立つワンポイント講 座)	1/22(金) 10:30～11:00	2～3歳11カ月の 幼児と母親 5組(先着)	1/15 9:30～
ワンワンワンの時間 (触れ合い遊びなど)	1/28(木) 11:01～11:20	どなたでも	直接 会場へ

■のびすく泉中央 ☎772・7341、FAX375・0671

内容	日時	対象	受付
せんだい助産師サロ ン「こあらっこ」(個 別相談など)	1/27(水) 10:30～10:50、 11:00～11:20、 11:30～11:50	2～4カ月の 乳児と母親 各2組(先着)	1/13 10:00 ～
子育て支援活動見本 市(ステージ発表な ど)	1/27(水) 13:30～16:00	どなたでも 80人(先着)	1/6 10:00 ～

男女共同参画推進センターの催し

①離婚に悩む女性のためのミニセミナー

●日時 1月22日(金)10:30～11:30 ●会場 エル・ソー
ラ仙台 ●内容 離婚手続きの流れ、財産分与や親権な
どについて女性相談員が説明します ●対象 離婚に悩
む当事者の女性15人(先着)

②DVを知る基礎講座—被害から回復するために

●日時 2月12日(金)10:30～11:30 ●会場 エル・ソ
ーラ仙台 ●内容 DVに関する知識や情報を女性相談
員が解説します ●対象 女性(家族や支援者も可)10
人(先着)

③ジェンダー論公開講座「塀の中の女性たち—犯罪の背
景にあるもの」

●日時 2月13日(土)13:30～15:30 ●会場 エル・パ
ーク仙台 ●内容 刑務所で服役している女性たちの背
景にあるDV、性暴力、貧困などの困難に目を向け、社
会のありようを考えます ●定員 50人(先着) ●費
用 1,000円(学生は500円) ●講師 元東北地方更生
保護委員会委員・佐藤理絵氏

④育休中に話そう! 職場復帰をシミュレーション

●日時 2月16日(火)10:00～12:00 ●会場 エル・ソ
ーラ仙台 ●内容 復帰後のスケジュールを具体的にイ
メージし、不安や悩みの解決策を参加者同士で話し合
います ●対象 育児休業から初めて復帰する女性15人
(先着) ●費用 500円

⑤働く女性のpotluck meeting 「管理職という魅力」

●日時 2月20日(土)9:00～10:30 ●会場 エル・ソ
ーラ仙台 ●内容 女性管理職をゲストに迎え、管理職と
なって得たやりがいや気付きを聞き、自分らしいリーダ
ーシップについて考えます ●対象 就業している女性
15人(先着) ●費用 1,000円

※いずれも●託児有り(6カ月～小学1年生。子ども
1人300円。要申し込み) 申1月6日9:00から①②
電話で③④⑤電話またはファクス(申込時の必要事項
と託児希望の方は子どもの年齢を月齢まで記入)で
(託児は①1月14日②③2月4日④2月8日⑤2月
9日までに)。③④⑤はホームページhttps://www.
sendai-l.jp/からも申し込みます

申・問①②④⑤エル・ソーラ仙台①②☎268・8302④
⑤☎268・8044、FAX268・8045③エル・パーク仙台☎
268・8300、FAX268・8304

知的障害のある方のフ
ーアレンジメント教室

●日時 2月27日(土)午前9時半
～10時半、11時～正午 ●会
場 福祉プラザ ●対象 市内に
お住まいで療育手帳をお持ちの
15歳以上の方(在学中の方を除
く)各10人(抽選)。付き添い
可 ●費用 各1,600円 申
電話またはファクス(申込時の
必要事項)と参加希望時間を記
入)で2月10日までに仙台市知
的障害者関係団体連絡協議会 ☎
211・5030、FAX211・7071

健康増進センターの催し

①シニアステップアップ運動教室ライト

●日時 1月28日(木)、2月4日(木)②2月18日(木)・25日(木)
9:30～10:30、11:30～12:30 ●内容 健康づくりや介護予
防のための運動 ●対象 市内にお住まいかお勤めのおおむね
60歳以上の運動可能な方各26人(先着) ●費用 各510円
●持ち物 運動着・屋内用運動靴・外靴入れ・タオル・飲み物

②いずみ・いきいき脳活健康教室

●日時 1月29日～2月19日の毎週金曜日(全4回)10:00～
11:30 ●内容 認知機能低下予防に関する講話と運動実技
●対象 市内にお住まいかお勤めの65歳以上の運動可能な方
20人(抽選) ●費用 2,040円 ●持ち物 運動着・屋内用
運動靴・外靴入れ・タオル・飲み物

③糖尿病予防セミナー「血糖値が気になる方へ日常生活のコツ」

●日時 1月30日(土)②2月6日(土)10:00～11:30 ●内容
①糖尿病予防のための食生活に関する講話②体を動かす習慣づ
くりのポイントや日常生活で取り組める運動実技 ●対象 市
内にお住まいか通勤・通学している18歳以上の方各20人(先
着) ●費用 各510円 ●持ち物 ①筆記用具・上履き・外
靴入れ②運動着・屋内用運動靴・外靴入れ・タオル・飲み物

④お手軽とる塩チェック

●日時 2月13日(土)13:15～13:50 ●内容 身体測定、採尿
を行い、約24時間の食塩推定摂取量を調べます(結果は後日
郵送) ●対象 市内にお住まいか通勤・通学している18歳以
上の方10人(先着) ●費用 500円

申①②1月15日③2月5日9:00から電話で②はがき、ファ
クスまたはEメールに申込時の必要事項と年齢を記入して1
月20日(必着)までに③1月7日④1月13日9:00から電話
またはファクス、Eメール(申込時の必要事項と年齢、③は
参加希望日時も記入)で。②～④は直接窓口も可

申・問健康増進センター(〒981-3133泉区泉中央2-24-1、☎
374・6661、FAX374・6664、Eメールshpc-oubo@road.ocn.
ne.jp)

難病医療相談会

●日時 1月30日(土)午後1時
～3時 ●会場 市民活動サポ
ーターセンター ●内容 「てんか
んを知る—症状・原因・最新治
療・高齢者のてんかん」と題し
た専門医による講話と相談会
●定員 50人(先着) 申1月
6日午前10時から電話またはフ
ァクス(申込時の必要事項)を記
入)でNPO法人宮城県患者・
家族団体連絡協議会 ☎796・91
30、FAX211・1781 問障
害者総合支援センター ☎771・65
11

老人福祉センターの催し

市内にお住まいの60歳以上の方が対象です。催し
の内容など詳しくは各センターへお問い合わせください

■台原老人福祉センター ☎233・3901、FAX233・
4248

催し名	日時	定員	受付
①シニア健康 運動教室	1/20、2/3・ 17、3/3 各水曜日	10:00～ 12:00	各30人 (先着)
②相続・遺言 等行政書士相 談会	1/20(水)	13:00～ 16:00 (1人30分)	12人 (先着)

●持ち物 ①タオル・飲み物・ヨガマット等の敷
物。運動できる服装で 申電話または直接施設へ

■高砂老人福祉センター ☎259・7860、FAX259・
7882

催し名	日時	定員	受付
健康講話	2/2(火)	13:30～ 14:30	16人 (先着)

●内容 医師による「新型コロナウイルス感染症
と肺炎とインフルエンザ」についての講話 申電
話または直接施設へ

■大野田老人福祉センター ☎・FAX247・1005

催し名	日時	定員	受付
認知症サポーター養 成講座—認知症を知 り、地域を考えよう	1/26(水)	13:00～ 14:00	20人 (先着)

●内容 認知症について正しく理解し、地域での
支え方などについて考えます 申電話または直接
施設へ

スポーツ情報

※教室の参加について健康上の不安がある方は、事前に各施設にご相談ください

◆スポーツ教室

施設名等	教室名(対象)	日時	定員	費用	受付	申込方法	
青葉区 本山製作所仙台市武道館 ☎717・1191	キッズスポーツデー(未就学児と保護者)	1/22	10:00~11:45	30組(先着)	保護者300円、未就学児無料	直接会場へ	
宮城野区 弘進ゴム アスリートパーク仙台(仙台市陸上競技場) ☎256・2488	リラックスセッション ヨガ教室(一般)	2/19~3/26(6回)	19:30~20:30	15人(先着)	3,600円	2/5 19:00~	
	やさしいピラティス(一般)	1/13・20・27(各3回)	19:00~19:50	各35人(先着)	各3,150円	1/7 9:00~	
	ダンス&フィットネス(一般)		20:00~20:50			a・b	
元気フィールド仙台 ☎231・1221	親子で運動遊び(ア)2・3歳児と保護者(イ)4・5歳児と保護者	2/6	(ア)10:00~10:45 (イ)11:00~11:45	各20組(先着)	各1組1,000円	1/6 9:00~	
出花体育館 ☎786・3446	シニア健康エクササイズ(一般)	1/12・19・2/2	9:30~10:30	—	各400円	直接会場へ	
太白区 秋保体育館 ☎399・2757 〒982-0243太白区秋保町長袋字上原21-3	テニス初中級(一般)	2/24~3/24、2/25~3/25(各5回)	10:00~12:00	各10人(抽選)	各6,500円	1/31(必着) d	
	中田温水プール ☎306・5971	普通救命講習会(中学生以上)	2/6	9:00~12:00	20人(先着)	— 1/9 11:00~ b	
泉区 北中山コミュニティグラウンド ☎348・2515	少人数で行う女性のヒーリングヨガ教室(一般女性)	2/8~3/15(各6回)	9:30~10:30、10:45~11:45、12:00~13:00	各6人(先着)	各5,400円	1/20 10:00~ a・b	
	シェルコムせんだい ☎218・5656	グラウンド・ゴルフをしよう!!(一般)	1/7・14・21・28	9:00~12:00	—	各500円 直接会場へ	
	根白石温水プール ☎376・5124	水中脂肪燃焼ウォーキング(一般)	(ア)2/1~22(4回) (イ)2/2・9(2回)	(ア)11:10~12:00 (イ)19:10~20:00	各15人(先着)	(ア)3,850円 (イ)1,920円	1/7 10:00~ a・b
		らくらく水中ウォーキング(一般)	2/2・9(2回)	11:10~12:00		1,920円	
	泉総合運動場 ☎372・1019 ホームページhttps://www.spf-sendai.jp/igm/	しなやかBodyヨガ(一般)	2/8~3/22(各7回)	10:10~11:00	各26人(先着)	各5,250円	1/25 10:00~ b・f
姿勢改善ヨガ(一般)			11:20~12:10				
七北田公園体育館 ☎375・9914	ベビーマッサージ教室(乳児と保護者)	2/11	10:00~11:00	8組(先着)	1組500円	2/4 10:00~ a・b	

●各施設の催しについては、仙台市スポーツ振興事業団ホームページ(https://www.spf-sendai.jp/)もご覧ください
●スポーツ施設の利用などスポーツ全般の相談は、電話または直接スポーツナビゲーションセンターせんだい(弘進ゴム アスリートパーク仙台(仙台市陸上競技場)内)宮城野区宮城野2-11-6 ☎215・3233まで ※開設時間は9:00~19:00(1月4日(月)は17:00まで)。1月3日(日)までは休み

お知らせの見方は10ページ参照。ファクス番号が未掲載の場合は、広報課FAX211・1921へお問い合わせください

日時	教室名	会場	対象
②2/6(出) 10:30~11:30	うな感正て感 い染し知 体症いろ をに知う 作負識! ろけでい	太白障害者 福祉センター	市内にお住まいの身体障害のある方とその家族各15人(抽選)
①1/23(出) 10:30~12:00	病今 の!から 予生活 防習 慣め	若林障害者 福祉センター	

障害者健康指導教室

●持ち物||タオル・飲み物・筆記用具 申市役所本庁舎1階市民のへや、仙台市障害者福祉協会などで配布する申込用紙で①1月16日②2月1日(いずれも11時半) ●定員||12人(先着)

②社労士セミナー「安心して働くための社会保障」
日時||2月7日(日)午前9時半~11時半

①しっかりと準備!転職サポートセミナー
日時||2/18(木) 9:30~11:30
2/4(木) 9:30~11:30
中途採用は交渉が大事!わたしの希望を伝える
応募のタイミングと求人探し方
各10人(先着) 定員

仙台国際ハーフマラソン大会 2021チャレンジレース参加者募集

募集部門	対象	定員	費用
エリート部	大会当日に18歳以上の方(高校生を除く)	100人(抽選)	各12,000円
日本陸連登録競技者の部		700人(抽選)	
一般部	大会当日に18歳以上の方	3,150人(抽選)	11,000円
車いす部	大会当日に16歳以上の方	50人(抽選)	

●開催日=5月9日(日) ●参加資格など詳しくは大会ホームページhttp://www.sendaihalf.com/をご覧ください 申ホームページhttp://runnet.jp/で1月7日9:00から18日までに 問仙台国際ハーフマラソン大会実行委員会事務局(仙台市スポーツ振興事業団内) ☎297・1322

●日時||1月20日(水)午前9時半~11時半 ●内容||成年後見人制度、遺産相続、遺言書の書き方、その他書類作成などについて、行政書士・司法書士がアドバイスします 申電話またはファクス(申込時の必要事項と催し名を記入)で1月19日までにすぐに役立つ手話講座(一日編)
●日時||1月30日(土)午前10時~正午 ●内容||日常生活で使える手話の基本を学びます ●対象||市内にお住まいかお勤めの方(学生を除く) 15人(抽選) 申往復はがきに申込時の必要事項と年齢、講座名、応募動機を記入して1月15日(必着)までに
※いずれも申・問泉社会福祉センター(〒981-3131泉区七北田字道48-12 ☎372・7848、FAX372・8969)

●日時||1月20日(水)午前9時半~11時半 ●内容||成年後見人制度、遺産相続、遺言書の書き方、その他書類作成などについて、行政書士・司法書士がアドバイスします 申電話またはファクス(申込時の必要事項と催し名を記入)で1月19日までにすぐに役立つ手話講座(一日編)
●日時||1月30日(土)午前10時~正午 ●内容||日常生活で使える手話の基本を学びます ●対象||市内にお住まいかお勤めの方(学生を除く) 15人(抽選) 申往復はがきに申込時の必要事項と年齢、講座名、応募動機を記入して1月15日(必着)までに
※いずれも申・問泉社会福祉センター(〒981-3131泉区七北田字道48-12 ☎372・7848、FAX372・8969)

お出かけ情報
施設からのお知らせ

- 催しは、1月6日からの内容を掲載しています
- 料金の記載の無いものは無料(入館料が必要な施設あり)
- 申し込み方法の記載の無い催しは直接会場へ

地底の森ミュージアム 〒982-0012太白区長町南4-3-1 ☎246・9153、FAX246・9158

■企画展「発掘! むかしのみやぎめし」
●期間=1月11日(祝)まで
■地底の森特別講座「ミュージアムと災害」
●日時=2月6日(土)13:30~15:00 ●定員=20人[抽選]
●内容=東北芸術工科大学芸術学部准教授・青野友哉氏が、北海道における17世紀の噴火・津波災害に関わる考古学の調査等についてお話しします 申往復はがき、ファクスまたはEメール(t-forest@coral.ocn.ne.jp)に参加者全員の申込時の必要事項を記入して1月23日までに
■富沢ゼミ「進化する富沢遺跡-絵かき・細野修一とともに描いた世界」
●日時=2月19日(金)15:00~16:30 ●定員=20人[抽選]
●内容=富沢遺跡の調査結果を基に細野修一氏が描いた復元画の制作経緯や、復元画で表現されている発掘調査結果等についてお話しします 申往復はがき、ファクスまたはEメール(t-forest@coral.ocn.ne.jp)に参加者全員の申込時の必要事項を記入して2月5日までに

歴ネットイベント「仙台の伝統門松展示」

江戸時代に仙台北や仙台北下で飾られた伝統的な門松を、下記の会場(「仙台歴史ミュージアムネットワーク」参加施設)で展示しています。

会場	期間
瑞鳳殿	1月14日(木)まで
史跡陸奥国分寺・尼寺跡ガイダンス施設	1月18日(月)まで
縄文の森広場	1月27日(水)まで
地底の森ミュージアム	1月27日(水)まで
歴史民俗資料館	1月31日(日)まで
戦災復興記念館	2月7日(日)まで
博物館	2月14日(日)まで
仙台文学館	2月15日(月)まで

問歴ネット事務局(博物館内) ☎225・3074

お出かけ情報

施設からのお知らせ

申込時の必要事項 ①応募内容 ②〒住所 ③氏名(フリガナ) ④☎・FAX
※往復はがきの場合は返信先も記入

青葉の森緑地 〒980-0845青葉区荒巻字青葉260 ☎263・2101、FAX263・2102

- ① **森の工作室「干支と冬モチーフの型染めエコバッグ」**
●日時＝1月16日(土)10:00～12:30 ●内容＝自然観察で見つけた枝や葉っぱなどの素材を使って型紙を作り、エコバッグに型染めの技法で模様を付けます ●定員＝10人〔抽選〕 ●費用＝500円 ●持ち物＝飲み物。汚れてもよい、動きやすい服と靴で
- ② **親子で作ろう竹のミニカー**
●日時＝1月23日(土)10:00～12:00 ●内容＝青葉の森で伐採した竹でミニカーを作ります ●対象＝小学3年生以下の子どもと保護者8組〔抽選〕 ●持ち物＝飲み物・作品を入れる袋
- ③ **森の工作室「まゆ玉雪ウサギを作ろう」**
●日時＝2月11日(祝)10:00～12:00 ●内容＝繭玉と森の中で拾った木の実を使い、雪ウサギを作ります ●定員＝10人〔抽選〕 ●持ち物＝飲み物・作品を入れる袋

☎ファクスまたはEメール (aobanomori_moushikomi@sendai-park.or.jp) に参加者全員の**申込時の必要事項**と小学生以下は年齢を記入して①②1月10日③1月15日までに

八木山動物公園フジサキの杜 〒982-0801太白区八木山本町1-43 ☎229・0122、FAX229・3159

- **ミッション！ 絶滅危惧種を探そう**
●日時＝1月11日(祝) ●内容＝西門入口で配布する「クイズブック」に沿って、園内で飼育している絶滅危惧種5種をクイズラリー形式で巡り、動物の保全について学びます ●定員＝100人〔先着〕 ●全問解答した方には参加賞を差し上げます(参加賞の受け渡しは10:00～11:30、14:00～15:30)

スリーエム仙台市科学館 〒981-0903青葉区台原森林公園4-1 ☎276・2201、FAX276・2204

- ① **小企画展「昆虫標本展—昆虫のくらしを探る高橋雄一コレクション」**
●期間＝1月27日(水)まで
- ② **小企画展「北極のひみつ」**
●期間＝1月30日(土)～3月24日(水) ●内容＝北極の生き物や気候、日本の北極研究の取り組みについて、解説パネルや映像で紹介しします
- ③ **楽しい化学実験室「金属を七色に変えてレインボーリーフを作ろう！」**
●日時＝2月6日(土)10:00～12:00 ●内容＝カラフルな金属箔を作成し、葉脈に貼りつけてきれいな作品を作ります ●対象＝小学3年生以上10人〔抽選〕。小学3・4年生は保護者同伴
- ④ **大人の科学教室「日時計の製作と天文の話」**
●日時＝2月21日(日)10:00～12:00 ●内容＝日時計の製作を通して、太陽や天体の動きを学びます ●対象＝中学生以上10人〔抽選〕

③④の☎往復はがきに参加者全員の**申込時の必要事項**と学生は学年も記入して③1月22日④2月5日(いずれも必着)までに

博物館 〒980-0862青葉区川内26 ☎225・3074、FAX225・2558

- **特集展示「福島美術館の優品」**
●期間＝1月31日(日)まで
- **旬の常設展2020冬「特集震災10年—災害を生きた人々」ほか**
●期間＝3月21日(日)まで

お出かけ情報

施設からのお知らせ

- 催しは、1月6日からの内容を掲載しています
- 料金の記載の無いものは無料(入館料が必要な施設あり)
- 申し込み方法の記載の無い催しは直接会場へ

歴史民俗資料館 〒983-0842宮城野区五輪1-3-7 ☎295・3956、FAX257・6401

- **特別展「仙台の災害—天災は忘れたころに」**
●期間＝4月11日(日)まで
- **特別展開連イベント 講座「江戸時代の飢饉のしくみ—気候変動と地域社会」**
●日時＝1月23日(土)13:30～15:00 ●定員＝30人〔抽選〕
●講師＝宮城学院女子大学名誉教授・菊池勇夫氏 申電話で1月10日までに
- **子ども講座—紙芝居「おらいのお正月」**
●日時＝1月16日(土)11:00～、14:00～ ●内容＝宮城のお正月を紙芝居で紹介しします

縄文の森広場 〒982-0815太白区山田上ノ台町10-1 ☎307・5665、FAX743・6771

- **コーナー展示「東北の縄文遺跡—石巻市中沢遺跡」**
●期間＝2月11日(祝)まで
- **冬の特別イベント**
●日時＝1月31日(日)10:00～15:00 ●内容＝冬のカラーリングブック(塗り絵)の体験、ミニミニコンサートなど

大倉ふるさとセンター 〒989-3213青葉区大倉字若林14-2 ☎391・2060、FAX391・2064

- **古民家で豆まきしよう**
●日時＝1月31日(日)10:00～12:00 ●内容＝鬼のお面を作って、古民家で豆まきをします ●対象＝親子10組20人〔抽選〕 ●費用＝1人500円 申電話で1月15日までに
- **親子で雪遊びしよう**
●日時＝2月7日(日)10:00～14:00 ●内容＝そりレースやスノーシュー体験など ●対象＝親子20組40人〔抽選〕 ●費用＝1人1,000円(昼食付き) 申電話で1月15日までに

水の森公園キャンプ場 〒981-3121泉区上谷刈字堤下8 ☎773・0496、FAX773・0559

■ 森の学習室		日時	内容	費用	定員
①	1/16(土)	10:00～12:00	グニャグニャ ^{まこ} 風を作って揚げよう(ビニールなどの素材でたこを作ります)	各300円	各20人(先着)
②	1/24(日)	10:00～12:00	木工教室・小鳥の巣箱作り		

- 持ち物＝飲み物。汚れてもよい服装と靴で 申①1月12日②1月18日9:00から電話でみどり十字軍☎090・8257・9245 問仙台市公園緑地協会☎293・3583
- **白鳥観察&たき火カフェ in水の森**
●日時＝2月6日(土)7:30～10:00 ●定員＝20人〔抽選〕 ●費用＝500円 ●持ち物＝飲み物・帽子。汚れてもよい服装と靴で 申往復はがきまたはEメールに参加者全員(1通につき4人まで)の**申込時の必要事項**と年齢を記入して1月14日(必着)までに仙台市公園緑地協会(〒983-0842宮城野区五輪1-3-35☎293・3583、Eメール mizunomori-event-entry@sendai-park.or.jp)

秋保大滝植物園 〒982-0244太白区秋保町馬場字大滝5 ☎399・2761、FAX797・2645

- **冬季特別開園**
冬季休園中の園内を特別に開放します。雪遊びや、自然観察ラリー(雪が少ない場合)などを行います。
●日時＝1月17日(日)9:30～15:00 ●当日は入園無料

お出かけ情報

施設からのお知らせ

申込時の必要事項 ①応募内容 ②〒住所 ③氏名(フリガナ) ④☎・FAX
※往復はがきの場合は返信先も記入

七北田公園都市緑化ホール 〒981-3131 泉区七北田字赤生津4
☎375・9911、FAX375・9912

■市民園芸講座

	日時	内容等	定員
①	1/9 (土) 10:00～11:30、13:30～15:00	クラフトカフェ「ドライフラワーポトル」	各10人(先着)
②	1/16 (土) 10:00～12:00	つる編み体験「小さな花入れ」 ●費用＝100円	15人(先着)
③	1/20 (木) 10:30～12:00、13:30～15:00	「小鳥のための落花生リース」 ●会場＝広瀬市民センター	各10人(先着)
④	1/24 (日) 10:00～11:30、13:30～15:00	木立性バラの植え替えと剪定	各15人(先着)
⑤	1/29 (金) 10:30～11:30、13:30～14:30	クラフト体験「種のギフト作り」 ●会場＝若林区役所1階	各10人(先着)
⑥	1/31 (日) 10:00～11:30、13:30～15:00	クラフト教室「バレンタインをハバリウムで」 ●費用＝1,000円	各10人(先着)

申②③ 1月8日④⑥ 1月14日9:00から電話で

■緑の移動相談

日時	会場
1/15(金)	太白区役所1階
1/20(木)	10:00～16:00 広瀬市民センター2階
1/29(金)	若林区役所1階

●内容＝植物の育て方などについての相談

太白山自然観察の森 〒982-0251 太白区茂庭字生出森東36-63
☎244・6115、FAX244・6133

■野鳥のレストラン

●期間＝3月31日(水)まで

■冬の野鳥かんざつとバードケーキ作り

●日時＝1月16日(土)10:00～11:30 ●対象＝5歳以上の方10人〔先着〕(中学生以下は保護者同伴) ●持ち物＝観察用具(双眼鏡の無料貸し出し有り) 申1月6日9:00から電話で

■真冬の昆虫かんざつ会

●日時＝1月23日(土)10:00～11:30 ●定員＝15人〔先着〕 ●持ち物＝防寒具・雨具。歩きやすい服装と靴で 申1月7日9:00から電話で

■ガイドウォーク「真冬の森の楽しみ」

●日時＝毎週日曜日10:00～11:30 ●歩きやすい服装で

市民センターの催し

休館日:月曜日、祝休日の翌日(土・日曜日、祝休日を除く)

※このほかの催しは市民センター事業ガイドや、ホームページ(https://www.sendai-shi-mincenter.jp/)をご覧ください

連 連続で開催される講座

センター名	講座名	内容	対象・定員	日時	申込方法
青葉区 中山市民センター ☎279・9216、FAX719・2150 〒981-0952 中山3-13-1	今を生きる一震災から10年、今こそ聞きたい言葉	民話探訪者・小野和子氏等による講話および参加者との対話	成人・30人(抽選)	2/13・27、3/13各土曜日 14:00～15:30	往復はがきに 申込時の必要事項 を記入して1/25(必着)までに。直接持参も可

オーエンス泉岳自然ふれあい館 〒981-3225 泉区福岡字岳山9-8
☎379・2151、FAX379・2152

①幼児わくわくデイキャンプ・冬「雪遊びをしに雪山にゴー！」

●日時＝2月12日・19日・26日各金曜日9:00～11:30 ●対象＝4歳以上の未就学児と保護者各10人〔抽選〕 ●費用＝各500円

②スノーシューハイキング・初級編

●日時＝2月18日(木)・25日(木)9:00～12:00 ●対象＝20歳以上のスノーシュー初心者の方各20人〔抽選〕 ●費用＝各1,000円

③泉ヶ岳ファミリーアドベンチャー・冬「雪山でスノーアクティビティを体験しよう」

●日時＝2月20日(土)9:30～21日(日)13:30(1泊2日) ●内容＝歩くスキー、スノーシュー、雪遊びなど ●対象＝小・中学生と保護者40人〔抽選〕 ●費用＝大人4,500円、小・中学生4,000円

申往復はがきに参加者全員(1通につき5人まで)の**申込時の必要事項**と年齢、性別、交通手段、①②は参加希望日(複数日応募可)、③は子どもの学年も記入して1月29日(いずれも必着)までに

秋保・里センター 〒982-0241 太白区秋保町湯元寺田原40-7
☎304・9151、FAX304・9152

■日曜手づくり教室

日時	催し名	定員	費用
1/17	福を呼び込む御朱印帳をつくらう	各10人(先着)	各1,000円
1/24	10:30～12:00、13:30～15:00 メタルパーツとパールを使ったアクセサリーをつくらう	各10人(先着)	各2,000円
1/31	本草でつくるアコーディオンポーチ	各10人(先着)	各2,000円

申1月6日9:00から電話で

■新春手づくり教室

日時	催し名	参加費
1/11(祝)	10:00～12:00、13:00～15:00 仙台伝統風ースルメてんばたをつくらう	各550円

●受け付けは各終了時間の30分前まで。材料が無くなり次第終了

■イベント

日時	催し名
1/4(月)～24(日)(11日(祝)・14日(休)を除く)	10:00～16:00 新春ピンポンコーナー
1/10(日)・24(日)	10:30～11:30 秋保の民話語り

お出かけ情報

施設からのお知らせ

●催しは、1月6日からの内容を掲載しています
●料金の記載の無いものは無料(入館料が必要な施設あり)
●申し込み方法の記載の無い催しは直接会場へ

せんだい3.11メモリアル交流館 〒984-0032 若林区荒井字沓形85-4
☎390・9022、FAX353・5710

■企画展「うみべの小学校」

●期間＝1月31日(日)まで

■写真展「ふるさと荒浜小学校」

●期間＝1月31日(日)まで

■メモリアルコンサート

●日時＝1月11日(祝)12:30～13:00、14:00～14:30 ●出演＝高塚美奈子(ピアノ) ●曲目＝ショパン「幻想即興曲」ほか ●定員＝各20人〔先着〕 申1月6日10:00から電話で 申・間音楽の力による復興センター・東北☎797・0233(平日のみ受け付け)

■「あらはまカルタ」とり

●日時＝1月16日(土)11:00～12:00 ●定員＝10人〔先着〕 申1月6日10:00から電話で

■深沼海岸で凧揚げをしよう

●日時＝1月23日(土)9:45～15:00 ●内容＝震災遺構仙台市立荒浜小学校を見学後、たこを作り、深沼海岸でたこ揚げをします ●対象＝小学3年生以上10人〔先着〕。小学生は保護者同伴 ●費用＝800円(別途市営バス代480円がかかります) 申1月6日10:00から電話で

仙台文学館 〒981-0902 青葉区北根2-7-1
☎271・3020、FAX271・3044

①新春ロビー展「100万人の年賀状展」

●期間＝1月10日(日)～2月11日(祝) ●内容＝皆さんから寄せられた年賀状の展示

②特別展「ふつうがえらい! エッセイスト 佐野洋子展」

●期間＝1月16日(土)～3月21日(日) ●内容＝絵本作家でありエッセイストでもある佐野洋子氏の作品や人物像を、エッセイから抜き出した言葉を中心に紹介します ●観覧料＝一般800円、高校生460円、小・中学生230円

③特別展関連トークイベント「佐野洋子語る」

●日時＝1月30日(土)13:30～15:00 ●定員＝50人〔抽選〕 ●出演＝作家・江國香織氏、イラストレーター・広瀬弦氏、佐伯一麦館長 ●特別展観覧券の半券が必要

④仙台文学館ゼミナール 小池光短歌講座

●日時＝3月6日(土)13:30～15:40 ●定員＝50人〔抽選〕 ●費用＝1,000円

③④の申往復はがきに**申込時の必要事項**を記入して③ 1月14日④ 2月9日(いずれも必着)までに

秋保ビジターセンター 〒982-0244 太白区秋保町馬場字本小屋16-1
☎・FAX399・2324

■輪かんじきスノーハイキング

●日時＝1月16日(土)9:30～14:00 ●定員＝10人〔先着〕 ●費用＝500円 申1月7日10:00から電話で

■雪の上で生き物の足跡を探してみよう!

●日時＝1月24日(日)10:30～14:00 ●定員＝4歳以上の子どもと保護者10人〔先着〕 ●費用＝1人500円 申1月14日10:00から電話で

■ふたくち山学校一雪と遊ぼう

●日時＝2月14日(日)10:00～14:00 ●定員＝4歳以上の子どもと保護者30人〔先着〕 ●費用＝1人500円 申1月28日10:00から電話で

天文台 〒989-3123 青葉区錦ヶ丘9-29-32
☎391・1300、FAX391・1301

■プラネタリウム(放映時間は各回約45分)

放映日(休館日を除く)	番組/開始時刻			
	星空の時間(2/1以降は天文台まつり特別版を放映)	こどもの時間「宇宙のひみつがわかるえほん」	音楽の時間「センダイアーティスト特集」	HAYABUSA 2—REBORN
平日(1/6・7を除く)	14:30、16:00	—	—	—
土曜日	10:00、13:00、16:00	11:30	18:00	14:30
日曜日、祝休日、1/6・7	—	—	—	—

●観覧料＝一般610円、高校生350円、小・中学生250円

■仙台天文同好会写真展

●期間＝1月6日(水)～2月28日(日) ●内容＝仙台天文同好会の皆さんが撮影した写真を展示します

■ワークショップ「太陽の通り道をたどろう! —アナレンマのふしぎ」

●日時＝1月17日(日)13:15～13:45(悪天候時は1月24日(日)に延期) ●内容＝日時計を用いて太陽の通り道を記録します

■移動天文台—ベガ号で星座ウォッチング(晴天時に実施)

●日時＝①1月22日(金)②1月28日(木)19:00～21:00 ●会場＝①七北田公園②勾当台公園 ●実施の有無については当日お問い合わせください

■天体観望会(晴天時に実施)

●日時＝毎週土曜日19:30～21:30 ●費用＝高校生以上200円、小・中学生100円(チケット販売19:30～21:00) ●実施の有無については当日お問い合わせください

■トワイライトサロン「土佐誠の宇宙が身近になる話」

●日時＝毎週土曜日17:00～17:45 ●内容＝飲食自由の気軽な雰囲気の中で、土佐名誉台長が宇宙をテーマにお話しします

■ひとみ望遠鏡案内

●日時＝平日15:30～、土・日曜日、祝休日11:00～、12:30～、14:00～、15:30～(各回20分程度) ●内容＝「ひとみ望遠鏡」を間近でご覧いただきます

野草園 〒982-0843 太白区茂ヶ崎2-1-1
☎222・2324、FAX222・9155

■特別開園

冬季休園中の園内を特別に開放します。

●日時＝1月10日(日)9:00～16:00 ●当日は入園無料

■冬の野草園自然ウォッチング

●日時＝1月10日(日)10:00～11:30 ●定員＝20人〔先着〕 ●持ち物＝飲み物。歩きやすい服装と靴で 申1月6日9:00から電話で

■冬鳥を探せ! 大年寺山公園バードウォッチング

●日時＝①1月23日(土)②1月24日(日)9:00～11:30 ●会場＝大年寺山公園 ●対象＝①小学生以下の子どもと保護者②中学生以上各10人〔先着〕 ●持ち物＝飲み物。暖かい服装で ●双眼鏡の貸し出し有り 申1月7日9:00から電話で

休日当番医

●おとな救急電話相談 ☎ #7119 (プッシュ回線以外の固定電話、PHSからは ☎706-7119) (平日19:00～翌8:00、土曜日14:00～翌8:00、日曜日・祝休日・年始8:00～翌8:00) ●宮城県子ども夜間安心コール ☎ #8000 (プッシュ回線以外の固定電話、PHSからは ☎212-9390) (毎日19:00～翌8:00) ●宮城県休日・夜間診療案内 ☎・FAX216-9960 (24時間) ●耳や言葉の自由な方の緊急ファクス119番 FAX119 (局番なし)

※年始は1/3日まで

●メール配信サービスを行っています。登録方法など詳しくは、市ホームページをご覧ください

●受診を希望する際は、事前に電話で症状(発熱の有無など)を詳しくお知らせください

受付時間	月日	内科	小児科	整形外科	
日曜・祝休日・年始 9:00～16:00※ ※受付時間や休日当番医は変更になることがあります。電話で確認の上、お越しください ※各診療所の駐車場には限りがあります。当番医近隣の迷惑駐車とならないようお願いします	1/1 (祝)	◆の休日診療所等をご利用ください	桂内科・子どもクリニック (小児科) 泉区桂3-1-4 ☎375-7220	森川小児科アレルギー科クリニック 宮城野区小田原弓ノ町100-1-2F ☎256-6211	荒井西ゆずの木整形外科クリニック 若林区なないろの里2-1-1 ☎354-1733
	1/2 (土)		泉七北田子どもの杜クリニック 泉区七北田字東裏27-2 ☎344-6315	松本小児科 太白区長町4-7-23 ☎246-2525	泉整形外科病院 泉区上谷刈字丸山6-1 ☎373-7377
	1/3 (日)		おかだ小児科 泉区黒松1-3-5 ☎728-6057	まんてん堂子どもクリニック 宮城野区新田東3-2-7 ☎782-6260	松田病院 泉区実沢字立田屋敷17-1 ☎378-5666
	1/10 (日)		りきお子どもクリニック 青葉区落合6-10-1 ☎797-4288	うりぼうキッズクリニック 宮城野区岩切分台3-1-5 ☎355-4515	森整形外科リウマチ科クリニック 泉区南中山1-42-5-3F ☎279-1184
	1/11 (祝)		こん小児科クリニック 泉区八乙女中央2-4-25 ☎341-2701	柳生吉田子どもクリニック 太白区柳生字田中8-8 ☎306-0133	くらた整形外科クリニック 宮城野区岩切字今市東24-2 ☎255-8282
	1/17 (日)		かわむら子どもクリニック 青葉区高松1-16-1 ☎271-5255	せき子どもクリニック 宮城野区福室5-9-40 ☎388-8864	しかない整形外科クリニック 青葉区中山9-1-3 ☎277-2330
	1/24 (日)		さくやま小児科クリニック 青葉区南吉成4-13-2 ☎279-9161	キッズクリニック田子 宮城野区田子西1-10-9 ☎290-9377	鉤取診療所 太白区鉤取本町1-13-2 ☎307-0085
	1/31 (日)		今井小児科 青葉区八幡3-3-10-2F ☎267-6051	あべ子ども・アレルギークリニック 若林区なないろの里1-15-15 ☎349-5486	上杉山整形外科クリニック 青葉区上杉5-8-40 ☎797-0488
2/7 (日)	てらさわ小児科 青葉区中山2-26-20 ☎303-1515	松本小児科 太白区長町4-7-23 ☎246-2525	松本不二夫整形外科 太白区大野田4-18-1 ☎393-9157		

医療機関名・所在地	診療科	受付時間			電話
		平日	土曜	日曜・祝休日・年始	
◆急患センター (若林区舟丁64-12)	内科	19:15～翌7:00	14:45～翌7:00	9:45～12:00、13:15～17:00、18:00～翌7:00	☎266-6561
	外科	19:15～23:00	14:45～23:00	9:45～12:00、13:15～17:00、18:00～23:00	
	整形外科・婦人科・眼科・耳鼻咽喉科	—	—	9:45～12:00、13:15～17:00	
◆北部急患診療所 (青葉区堤町1-1-2 (エムズ北仙台2F))	内科・外科	19:15～23:00	14:45～23:00	9:45～12:00、13:15～17:00、18:00～23:00	☎301-6611
	小児科 (内科系疾患のみ)	(金) 19:15～23:00のみ			
夜間休日子ども急病診療所 (太白区あすと長町1-1-1 (市立病院併設))	小児科 (内科系疾患のみ)	19:15～翌7:00	14:45～翌7:00	9:45～12:00、13:15～17:00、18:00～翌7:00	☎247-7035
◆仙台オープン病院 (宮城野区鶴ヶ谷5-22-1)	内科	—	8:30～22:00	8:30～22:00	☎252-0100
◆広南休日内科小児科診療所 ※広南病院とは別です (太白区長町5-9-13 (高齢者向け住宅2F))	内科・小児科	—	—	8:30～12:00、14:00～17:00	☎248-5858
◆泉地区休日診療所 (泉区泉中央2-24-1 (仙台銀行ホール イズミティ21北側))	内科・小児科	—	—	9:00～12:00、13:30～16:00	☎373-9197
仙台歯科医師会 在宅訪問・障害者・休日夜間歯科診療所 (青葉区五橋2-12-2 (福祉プラザ12F))	歯科	—	19:00～22:30 ※1/2(土)は10:00～11:30、13:00～15:30のみ受け付け	10:00～11:30、13:00～15:30、19:00～22:30 ※1/1(祝)～1/3(日)の19:00～22:30は休診	☎261-7345

夜間・休日等に入院治療を要する患者さんのための当番病院 ※救急車による救急搬送患者を優先するため、お待ちいただく場合があります	診療日	診療科	医療機関名・所在地	電話
			毎日	内科・外科
診療時間 平日 18:00～翌8:00 土・日曜日、祝休日、年始 8:00～翌8:00	1/11(祝)・25(月)	内科・外科系	◆仙台東洲会病院 (泉区七北田字駕籠沢15)	☎372-1110
		内科・外科系	◆東北労災病院 (青葉区原4-3-21)	☎275-1111
		内科・外科系	◆東北医科薬科大学病院 (宮城野区福室1-12-1)	☎259-1221
		整形外科	◆東北公済病院 (青葉区国分町2-3-11)	☎227-2211
	火曜日	外科・整形外科	仙台赤十字病院 (太白区八木山本町2-43-3)	☎243-1111
	水曜日	外科・整形外科	伊藤病院 (青葉区二日町8-8)	☎222-8688
	1/7(木)	外科	ジェイコー JCHO仙台病院 (青葉区堤町3-16-1)	☎275-3111
1/21(木)	整形外科			
金・土・日曜日	外科・整形外科	中嶋病院 (宮城野区大槻15-27)	☎291-5191	



冬の新型コロナウイルス感染対策 —換気と加湿を徹底しましょう

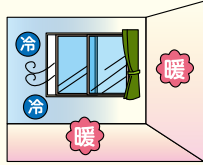


寒くても換気

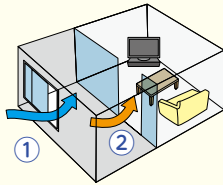
換気の悪い密閉された空間は感染リスクが高まります。寒くても換気を行いましょう。

換気の方法

- 換気扇を使用するか、常に窓を少し開けて、室温（18℃以上が目安）を保ちながら換気しましょう



- 室温を急激に下げないため、廊下や隣室等を使用した2段階換気も有効です



<2段階換気>

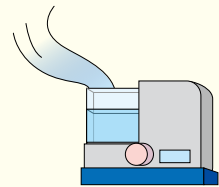
- ①廊下や隣室等の窓を開けて外の空気を取り込み、室温で少し温める
- ②使用している部屋と廊下や隣室等をつなぐ扉を開けて換気する

適度な加湿

冬は空気が乾燥します。湿度が下がると、ウイルスが飛散しやすくなるとともに、のどの粘膜の働きも弱まりウイルスが体内に侵入しやすくなります。加湿をして適切な湿度を保つようにしましょう。

加湿の方法

- 加湿器を使用するなどして、湿度（40%以上が目安）を保つようにしましょう。加湿器は適宜清掃し、衛生的に使用してください



- 洗濯物を室内に干したり、お湯を沸かしたりして、水分を蒸発させて加湿することも効果的です



お出掛け

外出する際は、「3密を避ける」「マスクを着用する」「人との距離を保つ」「小まめな手洗いを行う」「咳エチケットを守る」「大声を出さない」など、基本的な感染対策を徹底しましょう。

また、人が混み合う時間帯を避けるなど、感染リスクを下げる工夫をして行動するようにしましょう。

インフルエンザとの同時流行を防ぐ

体の抵抗力を高めるために、十分な休養とバランスの取れた食生活を心掛け、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザとの同時流行を防ぎましょう。

無理をしない

体調が「いつもとちょっと違うな」と感じたときには無理をせず自宅で休みましょう。

発熱や咳などの症状がある場合は、**かかりつけ医等のお近くの医療機関にまずは電話で相談**してください。かかりつけ医等がない方や、相談先が分からない場合は、下記の受診・相談センターにお問い合わせください。

新型コロナウイルス感染症
受診・相談センター（コールセンター）
☎211・3883、211・2882（24時間受け付け）
※聴覚や言語に障害のある方の相談は、
FAX211・3192でも受け付けています